



1. 障害者手帳交付数
2. 障がい者アンケート調査結果内容
3. 用語解説
4. 天草市地域福祉計画等策定審議会委員名簿

# 資料編

## 1. 障害者手帳交付数

### (1) 障がい者数

単位: 人、%

項目	平成23年度		平成26年度		平成28年度		増減	
	人数	人口比率	人数	人口比率	人数	人口比率	増減数 H28-H23	割合
身体障がい者	5,521	6.2	5,196	6	4,744	5.7	-777	-14.1
知的障がい者	886	1	918	1.1	941	1.1	55	6.2
精神障がい者	718	0.8	688	0.8	696	0.8	-22	-3.1
計	7,125	8	6,802	7.8	6,381	7.7	-744	-10.4
天草市人口	89,065	-	87,291	-	82,739	-	-6,326	-

注1: 各障がい者は重複障がいを含む

注2: 天草市人口は、平成27年度、平成22年度の国勢調査値、平成26年10月末現在

資料: 天草市平成29年3月調査

### (2) 地域別障がい者数(平成28年度)

単位: 人

項目	本渡	新和	五和	牛深	天草	河浦	有明	御所浦	倉岳	栖本	合計
身体障がい者	1,612	214	524	992	218	358	313	199	186	128	4,744
知的障がい者	487	22	103	145	33	41	38	25	24	23	941
精神障がい者	272	23	68	145	25	64	36	26	19	18	696
計	2,371	259	695	1,282	276	463	387	250	229	169	6,381
天草市人口	38,177	3,018	8,168	13,031	3,074	4,589	4,977	2,735	2,812	2,158	82,739
人口比(%)	6.2	8.6	8.5	9.8	9	10.1	7.8	9.1	8.1	7.8	7.7

資料: 天草市平成29年3月調査、天草市人口は平成27年度国勢調査値

### (3) 身体障がい者の状況(年齢別・障がい別)

単位: 人

項目	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90以上	合計	構成比(%)
視覚	0	2	2	3	13	21	86	105	134	45	411	8.7
聴覚	1	6	1	6	9	33	56	124	195	81	512	10.8
肢体	7	11	27	34	81	190	483	499	602	155	2,089	44
内部	5	6	11	15	41	113	276	384	483	142	1,476	31.1
体幹	2	7	5	3	10	8	34	33	58	12	172	3.6
その他	0	0	0	1	5	11	21	19	26	1	84	1.8
合計	15	32	46	62	159	376	956	1,164	1,498	436	4,744	100
構成比(%)	0.3	0.7	1	1.3	3.4	7.9	20.1	24.5	31.6	9.2	100	-

注: 各障がい種別は重複障がいを含む 資料: 天草市平成29年3月調査

### (4) 身体障がい者障がい種別・等級別人数

単位: 人

項目	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計	構成比(%)
視覚	188	116	33	16	25	33	411	8.7
聴覚	26	150	87	88	4	157	512	10.8
肢体	403	356	441	596	182	111	2,089	44
内部	914	10	106	446	0	0	1,476	31.1
体幹	35	52	55	4	26	0	172	3.6
その他	14	11	41	15	2	1	84	1.8
合計	1,580	695	763	1,165	239	302	4,744	100
構成比(%)	33.3	14.7	16.1	24.5	5	6.4	100	-

注: 各障がい種別は重複障がいを含む

資料: 天草市平成29年3月調査

### (5) 身体障がい者地域別人数

単位: 人

項目	本渡	新和	五和	牛深	天草	河浦	有明	御所浦	倉岳	栖本	合計
身体障がい者	1,612	214	524	992	218	358	313	199	186	128	4,744
人口	38,177	3,018	8,168	13,031	3,074	4,589	4,977	2,735	2,812	2,158	82,739
人口比(%)	4.2	7.1	6.4	7.6	7.1	7.8	6.3	7.3	6.6	5.9	5.7

注: 天草市人口は、平成27年度国勢調査値

資料: 天草市平成29年3月調査

## (6)知的障がい者の状況(年齢別・障がい程度別)

単位:人

項目	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90以上	合計	構成比(%)
A1	2	20	38	33	26	27	40	7	5	1	199	21.1
A2	10	19	26	34	29	25	62	18	13	0	236	25.1
B1	10	27	39	43	45	49	52	22	9	2	298	31.7
B2	27	86	47	12	15	10	7	4	0	0	208	22.1
合計	49	152	150	122	115	111	161	51	27	3	941	100
構成比(%)	5.2	16.2	15.9	13	12.2	11.8	17.1	5.4	2.9	0.3	100	-

資料:天草市平成29年3月調査

## (7)知的障がい者の状況(地区別)

単位:人

項目	本渡	新和	五和	牛深	天草	河浦	有明	御所浦	倉岳	栖本	合計
A1	107	3	19	36	8	6	5	5	7	3	199
A2	117	8	26	40	7	11	8	9	3	7	236
B1	143	7	38	46	11	13	17	6	7	10	298
B2	120	4	20	23	7	11	8	5	7	3	208
合計	487	22	103	145	33	41	38	25	24	23	941
人口	38,177	3,018	8,168	13,031	3,074	4,589	4,977	2,735	2,812	2,158	82,739
人口比(%)	1.3	0.7	1.3	1.1	1.1	0.9	0.8	0.9	0.9	1.1	1.1

注:天草市人口は、平成27年度国勢調査値 資料:天草市平成29年3月調査

## (8)精神障がい者の状況(年齢別)

単位:人

項目	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90以上	合計	構成比(%)
1級	1	0	5	6	21	55	119	74	21	5	307	44.1
2級	1	4	14	44	87	79	91	24	6	0	350	50.3
3級	0	2	7	4	7	7	8	3	1	0	39	5.6
合計	2	6	26	54	115	141	218	101	28	5	696	100
構成比(%)	0.3	0.9	3.7	7.8	16.5	20.3	31.3	14.5	4	0.7	100	-

資料:天草市平成29年3月調査

## (9)精神障がい者の状況(地区別・障害程度別)

単位:人

項目	本渡	新和	五和	牛深	天草	河浦	有明	御所浦	倉岳	栖本	合計
1級	111	10	40	57	14	27	20	6	12	10	307
2級	144	11	26	83	11	31	14	19	6	5	350
3級	17	2	2	5	0	6	2	1	1	3	39
合計	272	23	68	145	25	64	36	26	19	18	696
人口	38,177	3,018	8,168	13,031	3,074	4,589	4,977	2,735	2,812	2,158	82,739
人口比(%)	0.7	0.8	0.8	1.1	0.8	1.4	0.7	1	0.7	0.8	0.8

注:天草市人口は、平成27年度国勢調査値 資料:天草市平成29年3月調査

## 「障害者手帳等」について

## ◇身体障害者手帳

身体障害者手帳は、身体障害者福祉法で定める身体障がい者であることの証票として、目・耳・手足・内臓などに一定程度以上の永続する障がいがある人に、熊本県知事から交付されます。対象となる障がいは、①視覚障がい、②聴覚又は平衡機能の障がい、③音声機能、言語機能又はしゃく機能の障がい、④肢体不自由、⑤内部機能障がい(心臓機能障がい、じん臓機能障がい、呼吸器機能障がい、ぼうこう又は直腸機能障がい、小腸機能障がい、ヒト免疫不全ウィルスによる免疫機能障がい、肝臓機能障がい)に分けられ、障がいの程度は、重い方から順に1級から6級まで分けられます。

## ◇療育手帳

療育手帳は、知的障がい児・者に対して、一貫した指導、相談を行うとともに、知的障がい児・者が各種の福祉サービスを受けやすくするために、熊本県知事が療育手帳を交付します。障がい程度の判定は、発達障がいの程度と、介護度により行われ、重い方から順にA1(最重度)、A2(重度)、B1(中度)、B2(軽度)に分けられます。

## ◇精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳は、一定の精神障がい状態にあることを証する手段となることにより、手帳の交付を受けた精神障がい者に対して、各方面の協力により、各種の支援策が講じられることを促進し、精神障がい者の社会復帰と自立、社会参加の促進を図るために、熊本県知事が交付します。障がいの程度の判定は、精神疾患(機能障がい)の状態と日常生活(能力障がい)の状態により行われ、重い方から順に1級から3級まで分けられます。

## ◇自立支援医療(精神通院)

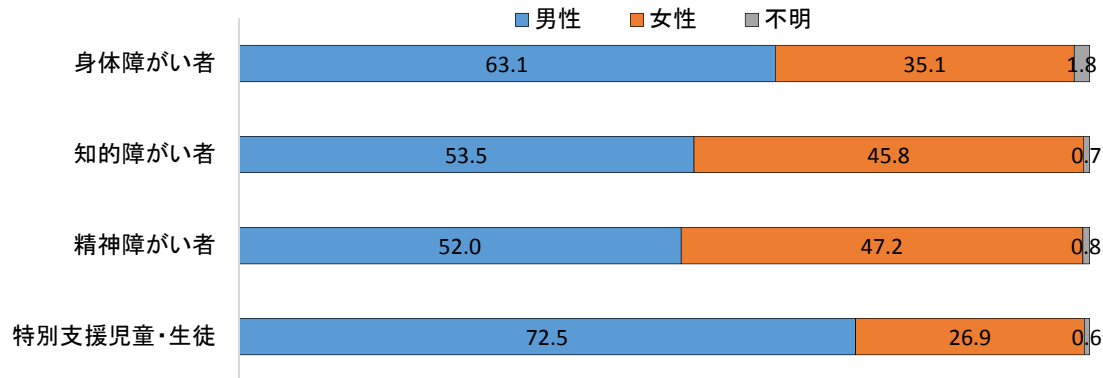
精神通院医療は、精神保健及び障害者福祉に関する法律第5条に規定する統合失調症、精神作用物質による急性中毒、その他の精神疾患(てんかんを含む。)を有する者で、通院による精神医療を継続的に要する病状にある者に対し、その通院医療に係る自立支援医療費の支給を行うものです。

## 2. 障がい者アンケート調査結果内容

### 1. 回答者自身のことについて

#### (1) 性別

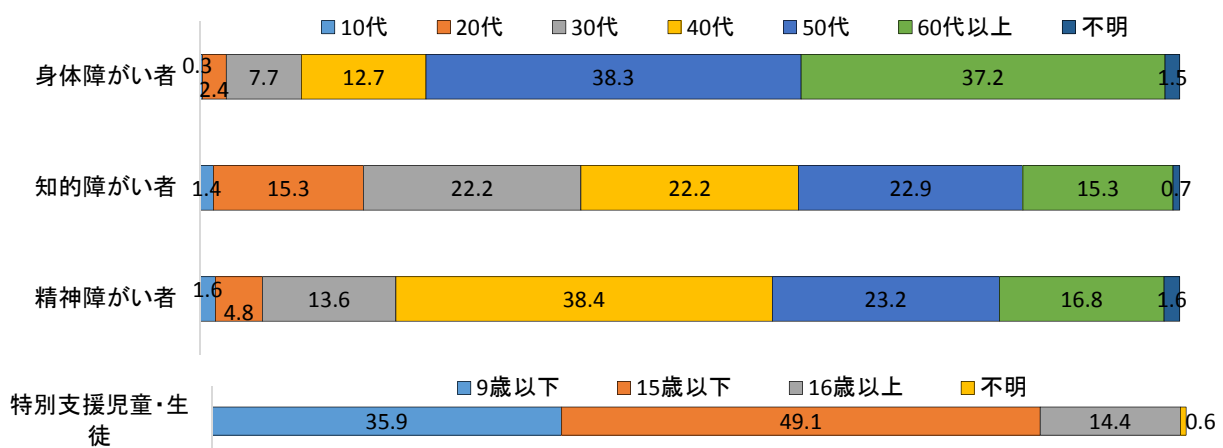
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1.男性	214	63.1	77	53.5	65	52.0	121	72.5
2.女性	119	35.1	66	45.8	59	47.2	45	26.9
不明	6	1.8	1	0.7	1	0.8	1	0.6
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0



・それぞれの障がいとも、男性の回答割合が高くなっています。

#### (2) 年齢

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	区分	回答数	%
10代	1	0.3	2	1.4	2	1.6	9歳以下	60	35.9
20代	8	2.4	22	15.3	6	4.8	15歳以下	82	49.1
30代	26	7.7	32	22.2	17	13.6	16歳以上	24	14.4
40代	43	12.7	32	22.2	48	38.4	不明	1	0.6
50代	130	38.3	33	22.9	29	23.2	合計	167	100
60代以上	126	37.2	22	15.3	21	16.8			
不明	5	1.5	1	0.7	2	1.6			
合計	339	100.0	144	100.0	125	100.0			



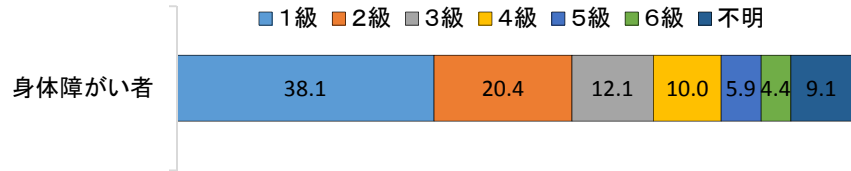
・身体、精神障がい者は、高齢者の回答割合が高くなっています。知的障がい者は年齢による偏りが比較的少ないです。

・児童・生徒では、15歳以下の回答割合が85%となっています。

(3) 身体障がい者属性

① 身体障害者手帳の等級

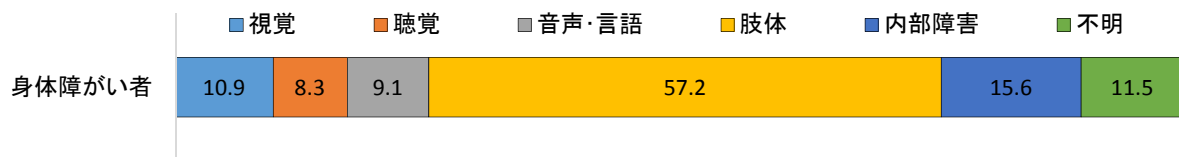
項目	身体障がい者	
	回答数	%
1級	129	38.1
2級	69	20.4
3級	41	12.1
4級	34	10.0
5級	20	5.9
6級	15	4.4
不明	31	9.1
合計	339	100.0



・等級別では、1級、2級の重度の回答割合が高くなっています。

② 身体障がいの種類

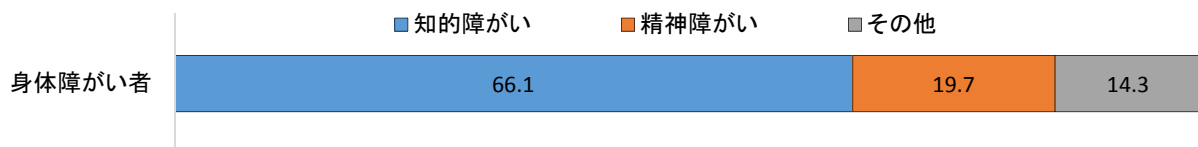
項目	身体障がい者	
	回答数	%
1.視覚	37	10.9
2.聴覚	28	8.3
3.音声・言語	31	9.1
4.肢体	194	57.2
5.内部障害	53	15.6
不明	39	11.5
全体	339	100.0
	累計	累計(%)
	382	112.7



・身体障がいの種類では、肢体不自由の回答割合が最も多くなっています。

③ 他の手帳の保有状況

項目	身体障がい者	
	回答数	%
1.知的障がい	37	66.1
2.精神障がい	11	19.6
3.その他	8	14.3
全体	56	100.0

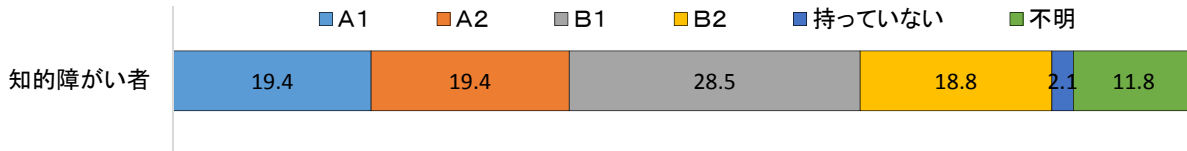


・重複障がい者は、回答者の内56人で、知的障がいが多いです。

(4)知的障がい者属性

①療育手帳の等級

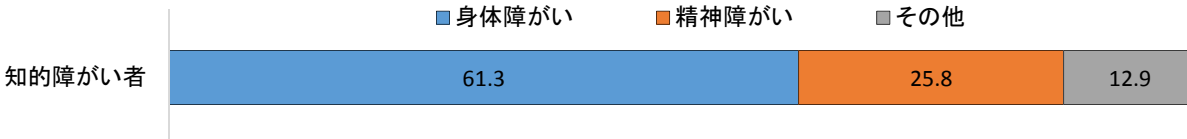
項目	知的障がい者	
	回答数	%
1.A1	28	19.4
2.A2	28	19.4
3.B1	41	28.5
4.B2	27	18.8
5.持っていない	3	2.1
不明	17	11.8
全体	144	100.0



・B1の回答割合が多く、A1、A2、B2は、同じ割合となっている。

②他の手帳の保有状況

項目	知的障がい者	
	回答数	%
1.身体障がい	19	61.3
2.精神障がい	8	25.8
3.その他	4	12.9
全体	31	100.0

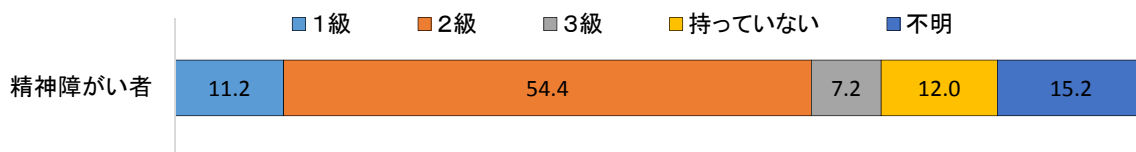


・知的障がいで、重複して障がいを持つ人は、31人で、身体障がいとの重複が多くなっています。

(5)精神障がい者属性

①精神障害保健福祉手帳の等級

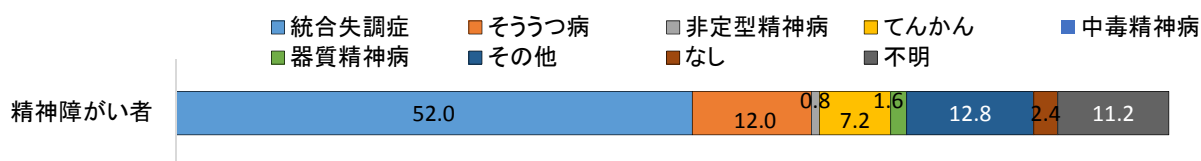
項目	精神障がい者	
	回答数	%
1.1級	14	11.2
2.2級	68	54.4
3.3級	9	7.2
4.持っていない	15	12.0
不明	19	15.2
全体	125	100.0



・等級別では、2級の回答割合が多くなっています。

## ②病気の種類

項目	精神障がい者	
	回答数	%
1.統合失調症	65	52.0
2.そううつ病	15	12.0
3.非定型精神病	1	0.8
4.てんかん	9	7.2
5.中毒精神病	0	0.0
6.器質精神病	2	1.6
7.その他	16	12.8
8.なし	3	2.4
不明	14	11.2
全体	125	100.0



・病気の種類は、統合失調症が最も多くなっています。

## ③他の手帳の保有状況

項目	精神障がい者	
	回答数	%
1.身体障がい	10	58.8
2.知的障がい	4	23.5
3.その他	3	17.6
全体	17	100.0

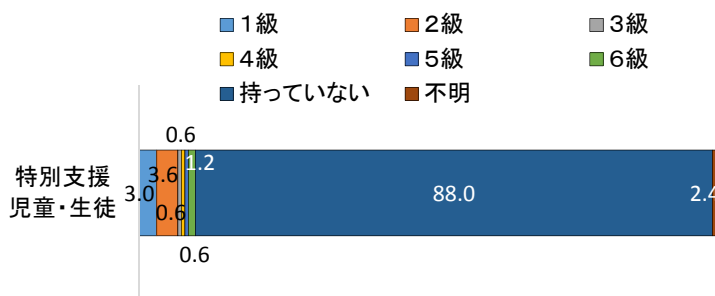


・精神障がいで、重複して障がいを持つ人は、17人で、身体障がいが最も多くなっています。

## (6) 特別支援児童・生徒の属性

### ①身体障害者手帳の等級

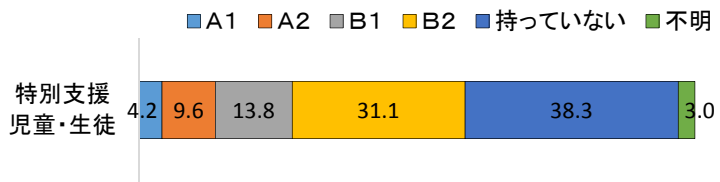
項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1級	5	3.0
2級	6	3.6
3級	1	0.6
4級	1	0.6
5級	1	0.6
6級	2	1.2
持っていない	147	88.0
不明	4	2.4
合計	167	100.0



・身体障害者手帳所持者は、16人でその割合は特別支援児童・生徒全体の9.6%となっています。

## ②療育手帳の等級

項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1.A1	7	4.2
2.A2	16	9.6
3.B1	23	13.8
4.B2	52	31.1
5.持っていない	64	38.3
不明	5	3.0
全体	167	100.0



・療育手帳所持者は、98人で割合は全体の58.7%です。

## ③精神障害保健福祉手帳の等級

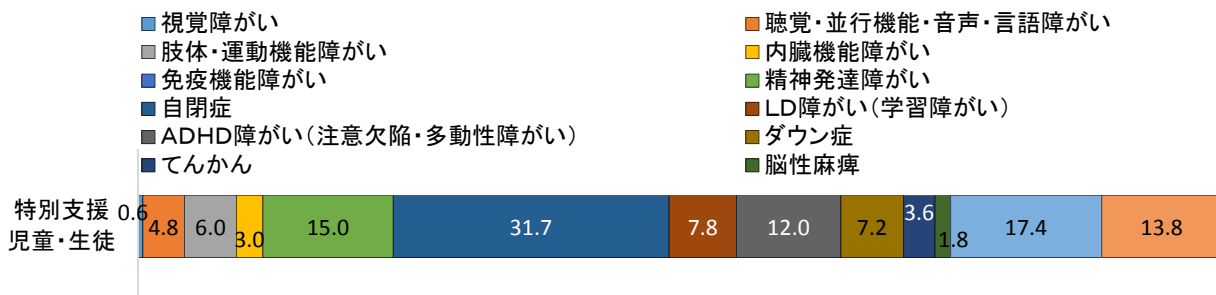
項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1.1級	0	0.0
2.2級	1	0.6
3.3級	0	0.0
4.持っていない	160	95.8
不明	6	3.6
全体	167	100.0



・精神障害者保健福祉手帳所持者は、1人で割合は全体の0.6%です。

## ④障がいの種類

項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1、視覚障がい	1	0.6
2、聴覚・並行機能・音声・言語障がい	8	4.8
3、肢体・運動機能障がい	10	6.0
4、内臓機能障がい	5	3.0
5、免疫機能障がい	0	0.0
6、精神発達障がい	25	15.0
7、自閉症	53	31.7
8、LD障がい(学習障がい)	13	7.8
9、ADHD障がい(注意欠陥・多動性障がい)	20	12.0
10、ダウン症	12	7.2
11、てんかん	6	3.6
12、脳性麻痺	3	1.8
13、その他	29	17.4
不明	23	13.8
全体	167	100.0
累計	208	124.6



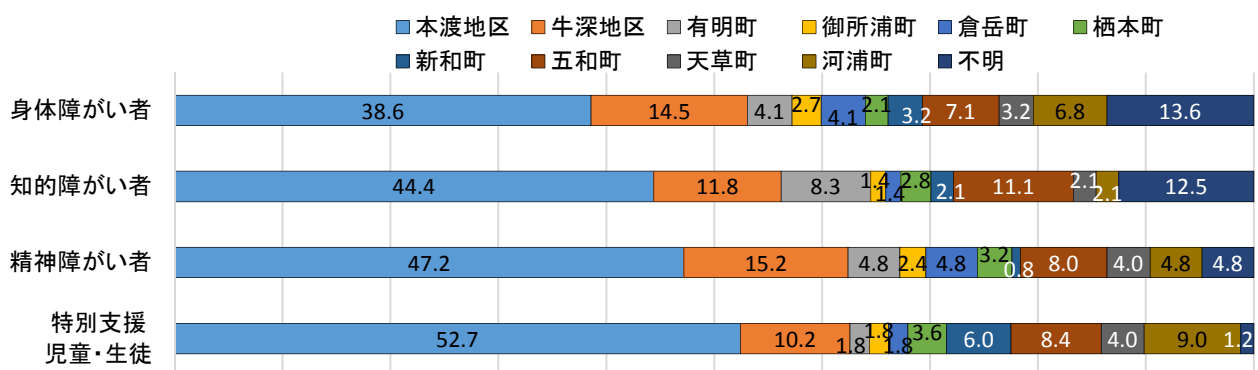
・特別支援児童・生徒の障がいの種類は、自閉症、精神発達障がいの割合が高くなっています。



## 2. 日頃の暮らしについて

### (7) 住んでいる地区

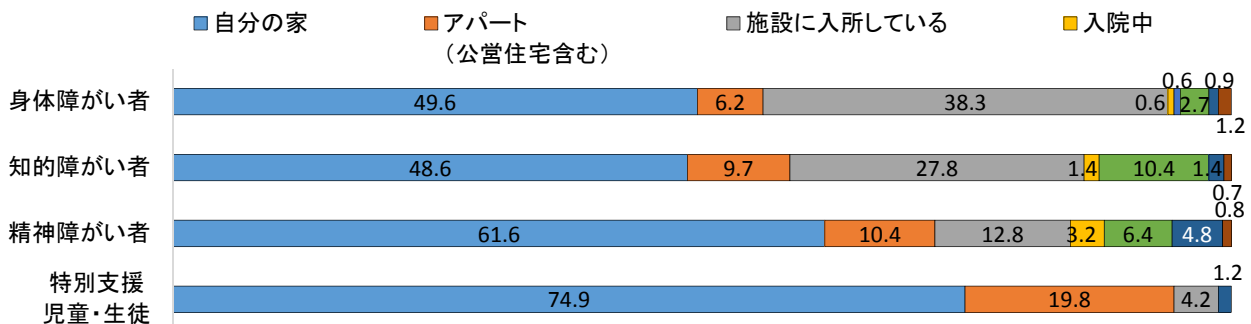
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 本渡地区	131	38.6	64	44.4	59	47.2	88	52.7
2. 牛深地区	49	14.5	17	11.8	19	15.2	17	10.2
3. 有明町	14	4.1	12	8.3	6	4.8	3	1.8
4. 御所浦町	9	2.7	2	1.4	3	2.4	3	1.8
5. 倉岳町	14	4.1	2	1.4	6	4.8	3	1.8
6. 栖本町	7	2.1	4	2.8	4	3.2	6	3.6
7. 新和町	11	3.2	3	2.1	1	0.8	10	6.0
8. 五和町	24	7.1	16	11.1	10	8.0	14	8.4
9. 天草町	11	3.2	3	2.1	5	4.0	6	3.6
10. 河浦町	23	6.8	3	2.1	6	4.8	15	9.0
不明	46	13.6	18	12.5	6	4.8	2	1.2
全体	339	100	144	100	125	100	167	100



・最も多い地区は、本渡で次に牛深となっています。

### (8) 住んでいるところ

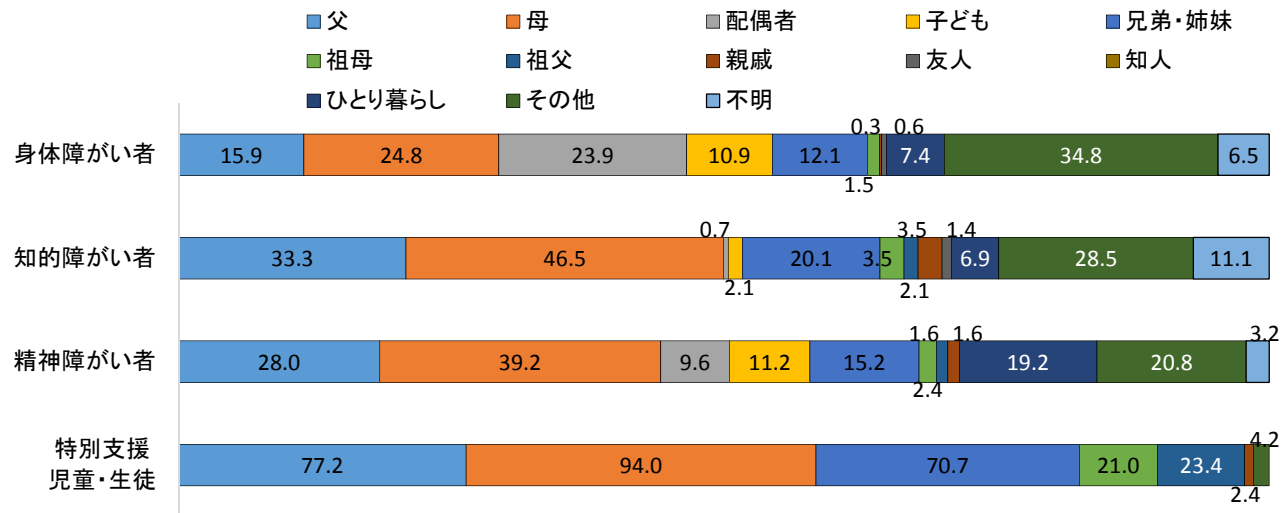
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 自分の家	168	49.6	70	48.6	77	61.6	125	74.9
2. アパート(公営住)	21	6.2	14	9.7	13	10.4	33	19.8
3. 施設に入所して	130	38.3	40	27.8	16	12.8	7	4.2
4. 入院中	2	0.6	2	1.4	4	3.2	0	0.0
5. 会社の寮(児:学)	2	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6. グループホーム	9	2.7	15	10.4	8	6.4	0	0.0
7. その他	3	0.9	2	1.4	6	4.8	2	1.2
不明	4	1.2	1	0.7	1	0.8	0	0.0
全体	339	100	144	100	125	100	167	100



・現在の住まいでは、自分の家とする回答が最も多くなっています。

(9)世帯の状況

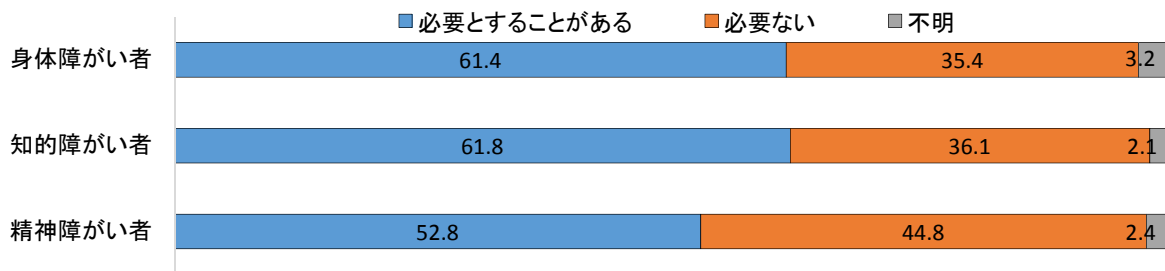
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 父	54	15.9	48	33.3	35	28.0	129	77.2
2. 母	84	24.8	67	46.5	49	39.2	157	94.0
3. 配偶者	81	23.9	1	0.7	12	9.6	-	-
4. 子ども	37	10.9	3	2.1	14	11.2	-	-
5. 兄弟・姉妹	41	12.1	29	20.1	19	15.2	118	70.7
6. 祖母	5	1.5	5	3.5	3	2.4	35	21.0
7. 祖父	0	0.0	3	2.1	2	1.6	39	23.4
8. 親戚	1	0.3	5	3.5	2	1.6	4	2.4
9. 友人	2	0.6	2	1.4	0	0.0	0	0.0
10. 知人	-	-	-	-	-	-	0	0.0
11. ひとり暮らし	25	7.4	10	6.9	24	19.2	-	-
12. その他	118	34.8	41	28.5	26	20.8	7	4.2
不明	22	6.5	16	11.1	4	3.2	0	0.0
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	470	138.6	230	159.7	190	152.0	489	292.8



・身体障がい者は、配偶者と暮らす割合が、知的障がい者、精神障がい者は、親と暮らす割合が高くなっています。また精神障がい者は、ひとり暮らしの割合が他と比較して高くなっています。

(10)介護の必要性

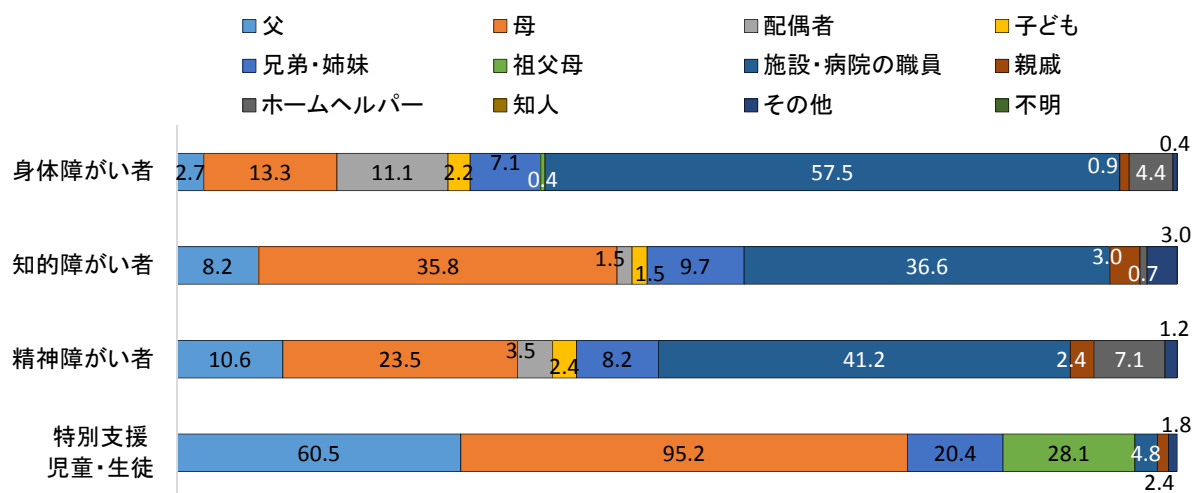
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 必要とすることがある	208	61.4	89	61.8	66	52.8
2. 必要ない	120	35.4	52	36.1	56	44.8
不明	11	3.2	3	2.1	3	2.4
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0



・身体障がい者、知的障がい者では、6割が、精神障がい者では5割が介護を必要としています。

(11)主な介護者

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 父	6	2.7	11	8.2	9	10.6	101	60.5
2. 母	30	13.3	48	35.8	20	23.5	159	95.2
3. 配偶者	25	11.1	2	1.5	3	3.5	-	-
4. 子ども	5	2.2	2	1.5	2	2.4	-	-
5. 兄弟・姉妹	16	7.1	13	9.7	7	8.2	34	20.4
6. 祖父母	1	0.4	0	0.0	0	0.0	47	28.1
7. 施設・病院の職員	130	57.5	49	36.6	35	41.2	8	4.8
8. 親戚	2	0.9	4	3.0	2	2.4	4	2.4
9. ホームヘルパー	10	4.4	1	0.7	6	7.1	0	0.0
10. 知人	-	-	-	-	-	-	0	0.0
11. その他	1	0.4	4	3.0	1	1.2	3	1.8
不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
全体	226	100.0	134	100.0	85	100.0	167	100.0
							累計	累計(%)
							356	213.2

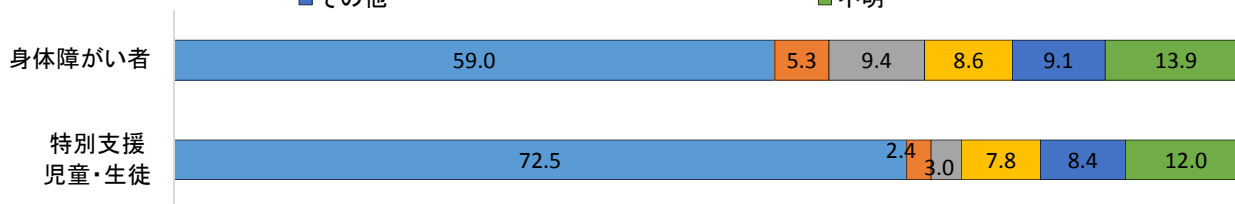


・主な介護者は、身体障がい、知的障がい、精神障がいとも、施設・病院の職員の割合が高くなっています。特別支援児童・生徒では、母親が最も高くなっています。

(12)住まいの状況

項目	身体障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%
1. 特に困っていることはない	200	59.0	121	72.5
2. 玄関、入口、廊下等が狭くて移動が困難	18	5.3	4	2.4
3. 階段及び段差に苦勞する	32	9.4	5	3.0
4. 浴室、トイレ等の設備が不便	29	8.6	13	7.8
5. その他	31	9.1	14	8.4
不明	47	13.9	20	12.0
全体	339	100.0	167	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	357	105.3	177	106.0

- 特に困っていることはない
- 玄関、入口、廊下等が狭くて移動が困難
- 階段及び段差に苦勞する
- 浴室、トイレ等の設備が不便
- その他
- 不明

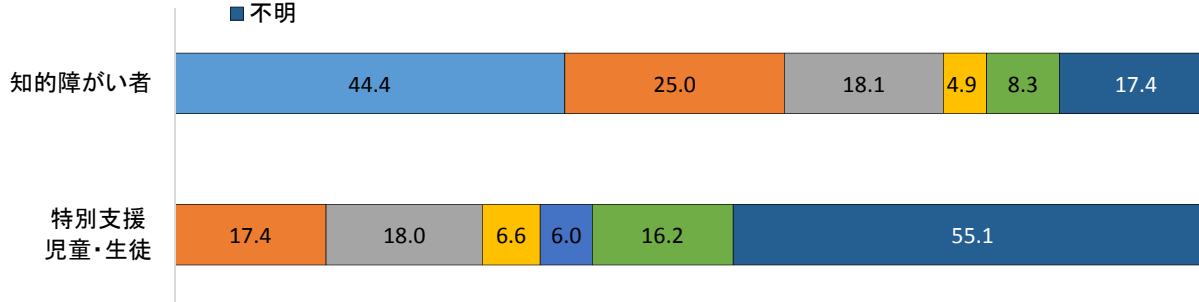


・困りごとはないとする回答が最も多いですが、移動や段差、トイレなど不便と回答されています。

(13)介護者の困りごと

項目	知的障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%
1. 特に困っていることはない	64	44.4	-	-
2. 入浴や食事、トイレなどの身の回りのお世話	36	25.0	29	17.4
3. 常に見守りが必要なこと	26	18.1	30	18.0
4. お世話をする人がゆっくり休めないこと	7	4.9	11	6.6
5. 世話を手伝ってくれる人がいない	-	-	10	6.0
6. その他	12	8.3	27	16.2
不明	25	17.4	92	55.1
全体	144	100.0	167	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	170	118.1	199	119.2

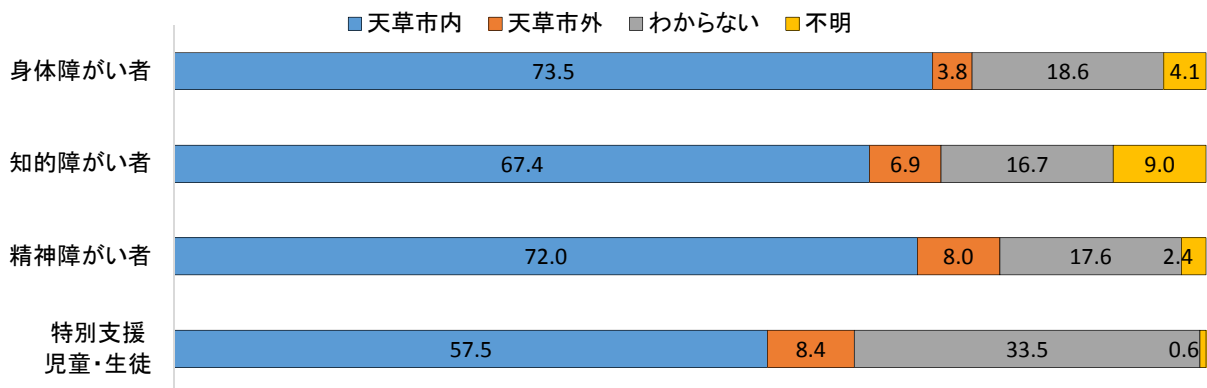
- 特に困っていることはない
- 入浴や食事、トイレなどの身の回りのお世話
- 常に見守りが必要なこと
- お世話をする人がゆっくり休めないこと
- 世話を手伝ってくれる人がいない
- その他
- 不明



・身の回りのお世話や見守りが必要なことの割合が高くなっています。

(14) 将来(住まいのある地域)

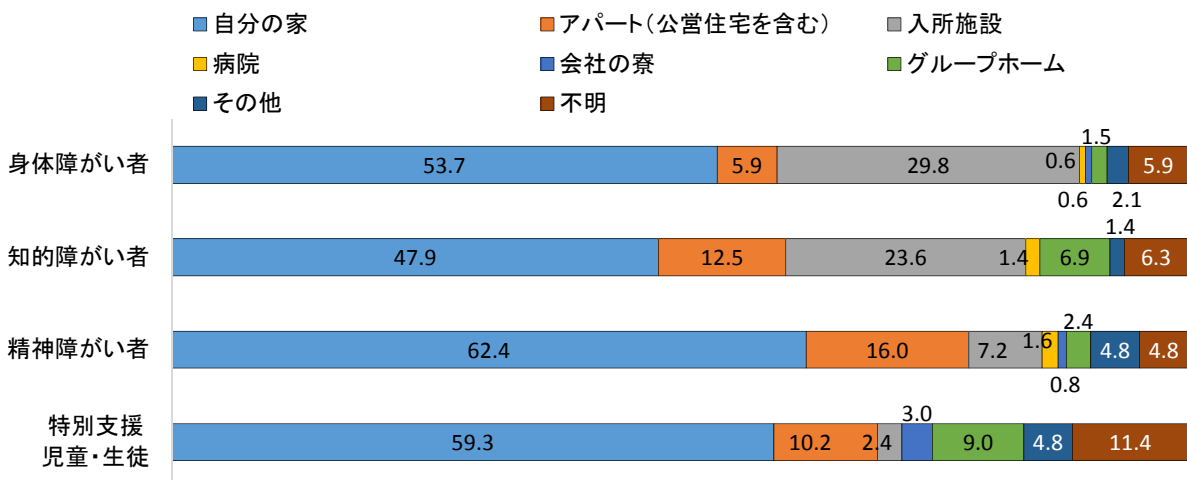
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 天草市内	249	73.5	97	67.4	90	72.0	96	57.5
2. 天草市外	13	3.8	10	6.9	10	8.0	14	8.4
3. わからない	63	18.6	24	16.7	22	17.6	56	33.5
不明	14	4.1	13	9.0	3	2.4	1	0.6
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0



・天草市内に住みたいとする回答が高くなっています。

(15) 将来(住まいの場)

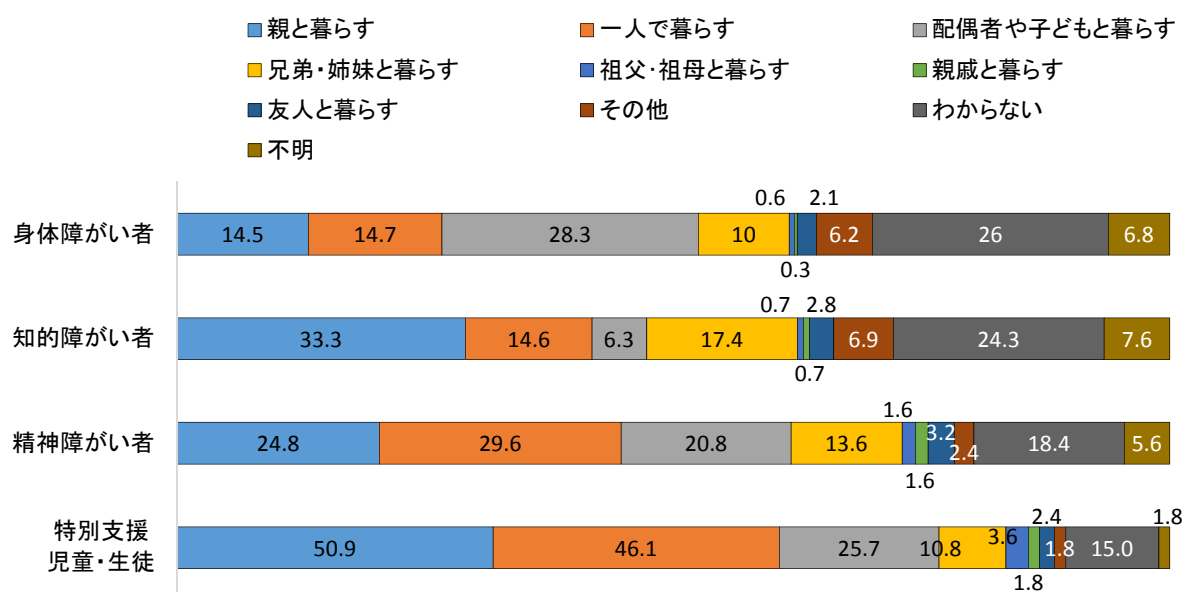
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 自分の家	182	53.7	69	47.9	78	62.4	99	59.3
2. アパート(公営住宅を含む)	20	5.9	18	12.5	20	16.0	17	10.2
3. 入所施設	101	29.8	34	23.6	9	7.2	4	2.4
4. 病院	2	0.6	2	1.4	2	1.6	0	0.0
5. 会社の寮	2	0.6	0	0.0	1	0.8	5	3.0
6. グループホーム	5	1.5	10	6.9	3	2.4	15	9.0
7. その他	7	2.1	2	1.4	6	4.8	8	4.8
不明	20	5.9	9	6.3	6	4.8	19	11.4
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0



・将来住みたい場所は、自分の家と回答する割合が最も多くなっています。

(16) 将来だれとくらしたいですか

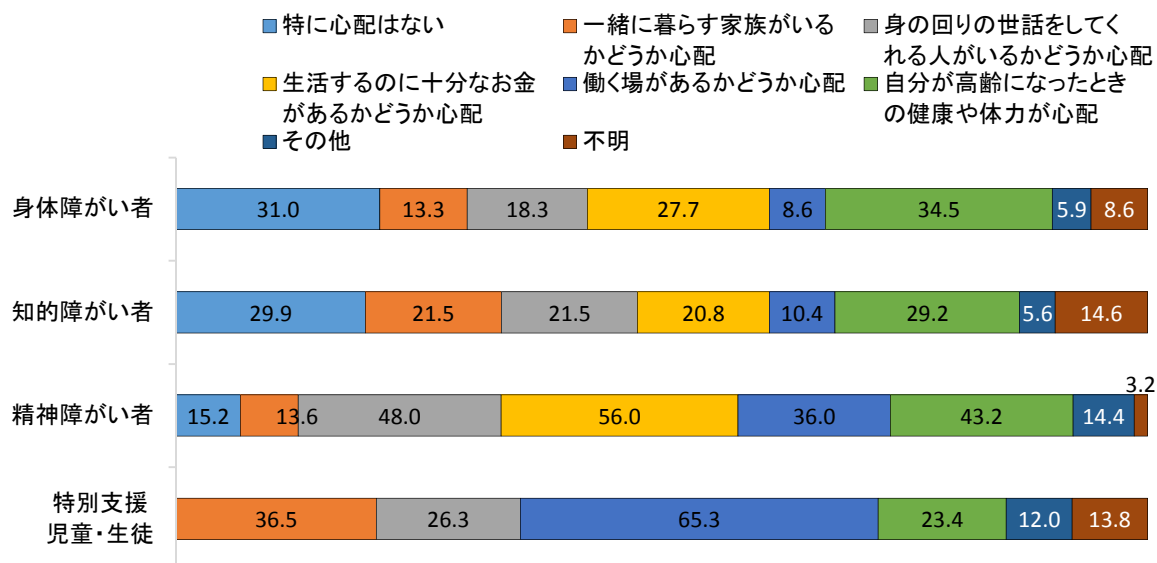
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 親と暮らす	49	14.5	48	33.3	31	24.8	85	50.9
2. 一人で暮らす	50	14.7	21	14.6	37	29.6	77	46.1
3. 配偶者や子どもと暮らす	96	28.3	9	6.3	26	20.8	43	25.7
4. 兄弟・姉妹と暮らす	34	10.0	25	17.4	17	13.6	18	10.8
5. 祖父・祖母と暮らす	2	0.6	1	0.7	2	1.6	6	3.6
6. 親戚と暮らす	1	0.3	1	0.7	2	1.6	3	1.8
7. 友人と暮らす	7	2.1	4	2.8	4	3.2	4	2.4
8. その他	21	6.2	10	6.9	3	2.4	3	1.8
9. わからない	88	26.0	35	24.3	23	18.4	25	15.0
不明	23	6.8	11	7.6	7	5.6	3	1.8
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	371	109.4	165	114.6	152	121.6	267	159.9



・将来一緒に暮らしたい人は、身体障がい者では、配偶者や子どもが最も多く、知的障がい者、特別支援児童・生徒では、親が最も多く、精神障がい者では、一人で暮らしたいと回答する割合が最も多くなっています。

(17) 将来の不安や困りごと

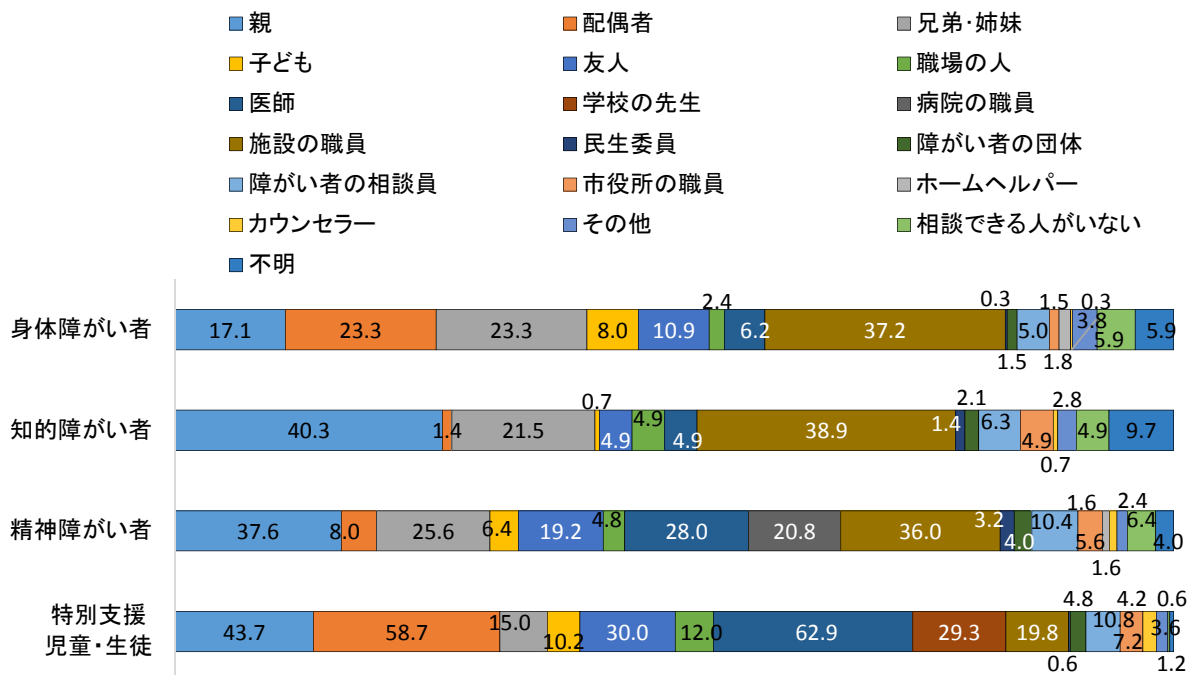
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 特に心配はない	105	31.0	43	29.9	19	15.2	-	-
2. 一緒に暮らす家族がいるかどうか心配	45	13.3	31	21.5	17	13.6	61	36.5
3. 身の回りの世話をしてくれる人がいるかどうか心配	62	18.3	31	21.5	60	48.0	44	26.3
4. 生活するのに十分なお金があるかどうか心配	94	27.7	30	20.8	70	56.0	-	-
5. 働く場があるかどうか心配	29	8.6	15	10.4	45	36.0	109	65.3
6. 自分が高齢になったときの健康や体力が心配	117	34.5	42	29.2	54	43.2	39	23.4
7. その他	20	5.9	8	5.6	18	14.4	20	12.0
不明	29	8.6	21	14.6	4	3.2	23	13.8
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	501	147.8	221	153.5	287	229.6	296	177.2



・将来の不安は、身体障がい者、知的障がい者では、「自分が高齢になったときの健康や体力が心配」が最も多く、精神障がい者では、「生活するのに十分なお金があるかどうか心配」が最も多くなっています。特別支援児童・生徒では、「働く場があるかどうか心配」が最も多くなっています。

(18)悩みごとや困りごとの相談相手

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 親	58	17.1	58	40.3	47	37.6	73	43.7
2. 配偶者	79	23.3	2	1.4	10	8.0	98	58.7
3. 兄弟・姉妹	79	23.3	31	21.5	32	25.6	25	15.0
4. 子ども	27	8.0	1	0.7	8	6.4	17	10.2
5. 友人	37	10.9	7	4.9	24	19.2	50	29.9
6. 職場の人	8	2.4	7	4.9	6	4.8	20	12.0
7. 医師	21	6.2	7	4.9	35	28.0	105	62.9
8. 学校の先生	-	-	-	-	-	-	49	29.3
9. 病院の職員	-	-	-	-	26	20.8	-	-
10. 施設の職員	126	37.2	56	38.9	45	36.0	33	19.8
11. 民生委員	1	0.3	2	1.4	4	3.2	1	0.6
12. 障がい者の団体	5	1.5	3	2.1	5	4.0	8	4.8
13. 障がい者の相談員	17	5.0	9	6.3	13	10.4	18	10.8
14. 市役所の職員	5	1.5	7	4.9	7	5.6	12	7.2
15. ホームヘル	6	1.8	0	0.0	2	1.6	-	-
16. カウンセラー	1	0.3	1	0.7	2	1.6	7	4.2
17. その他	13	3.8	4	2.8	3	2.4	6	3.6
18. 相談できる人がいない	20	5.9	7	4.9	8	6.4	1	0.6
不明	20	5.9	14	9.7	5	4.0	2	1.2
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0
累計	523	154.3	216	150.0	282	225.6	525	314.4

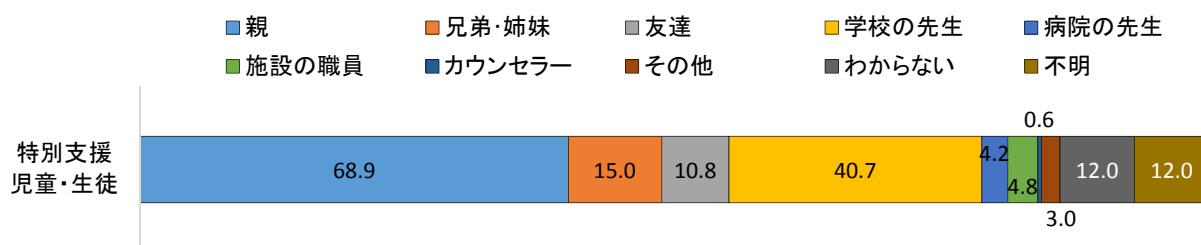


・相談相手は、身体障がい者は、施設の職員、配偶者、兄弟・姉妹、知的障がい者は、親、施設の職員の割合が多くなっています。精神障がい者は、親、施設の職員、医師、特別支援児童・生徒は医師とする回答が多くなっています。



(19)お子さんの相談相手

項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1. 親	115	68.9
2. 兄弟・姉妹	25	15.0
3. 友達	18	10.8
4. 学校の先生	68	40.7
5. 病院の先生	7	4.2
6. 施設の職員	8	4.8
7. カウンセラー	1	0.6
8. その他	5	3.0
9. わからない	20	12.0
不明	20	12.0
全体	167	100.0
	累計	累計(%)
	287	171.9

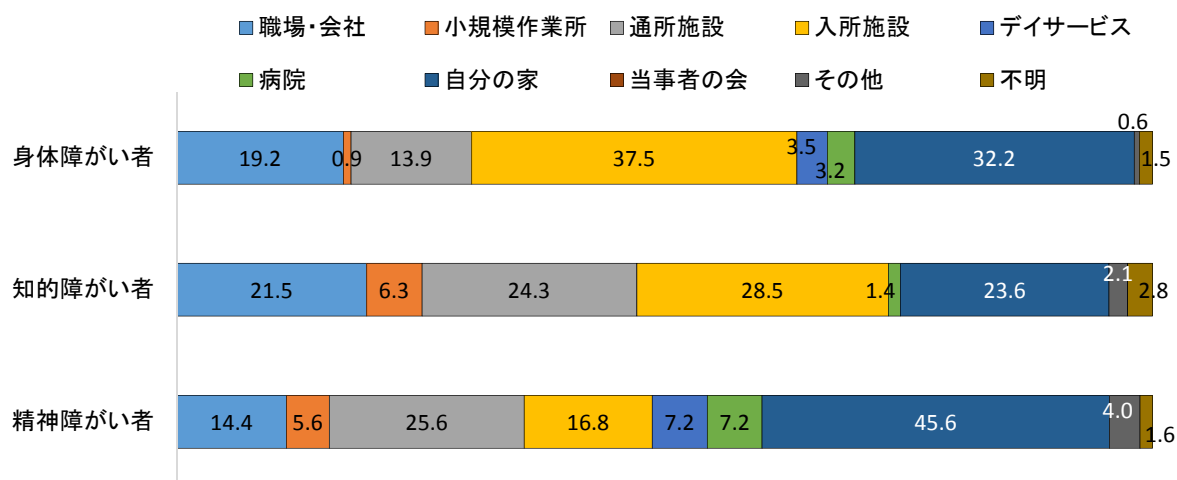


・特別支援児童・生徒の相談相手は、親と学校の先生が多くなっています。

### 3. 昼間の活動について

#### (20) 現在の日中の生活の場

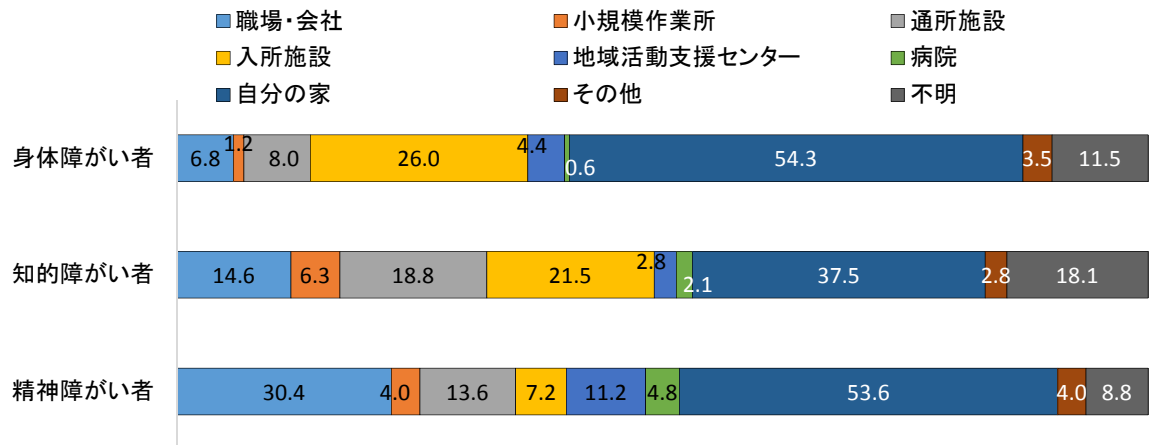
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 職場・会社	65	19.2	31	21.5	18	14.4
2. 小規模作業所	3	0.9	9	6.3	7	5.6
3. 通所施設	47	13.9	35	24.3	32	25.6
4. 入所施設	127	37.5	41	28.5	21	16.8
5. デイサービス	12	3.5	0	0.0	9	7.2
6. 病院	11	3.2	2	1.4	9	7.2
7. 自分の家	109	32.2	34	23.6	57	45.6
8. 当事者の会	-	-	-	-	0	0.0
9. その他	2	0.6	3	2.1	5	4.0
不明	5	1.5	4	2.8	2	1.6
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	381	112.4	159	110.4	160	128.0



・日中の活動場所は、身体障がい者は、入所施設、自分の家、知的障がい者は、入所施設、通所施設、精神障がい者は、自分の家、通所施設とする回答割合が多くなっています。

#### (21) 将来の日中活動の場

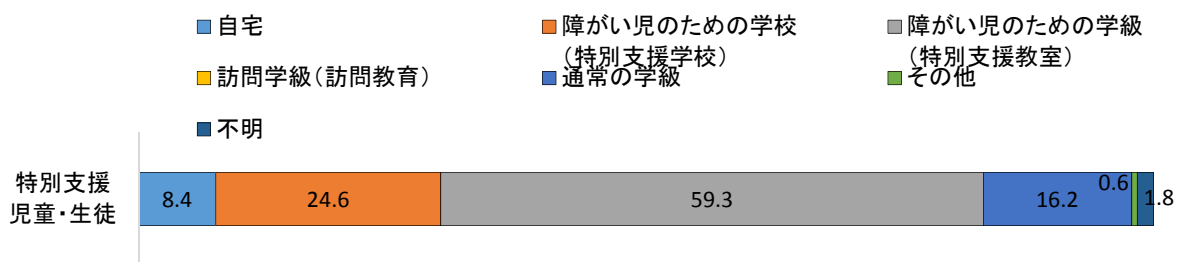
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 職場・会社	23	6.8	21	14.6	38	30.4
2. 小規模作業所	4	1.2	9	6.3	5	4.0
3. 通所施設	27	8.0	27	18.8	17	13.6
4. 入所施設	88	26.0	31	21.5	9	7.2
5. 地域活動支援センター	15	4.4	4	2.8	14	11.2
6. 病院	2	0.6	3	2.1	6	4.8
7. 自分の家	184	54.3	54	37.5	67	53.6
8. その他	12	3.5	4	2.8	5	4.0
不明	39	11.5	26	18.1	11	8.8
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	394	116.2	179	124.3	172	137.6



・将来の日中の生活の場としては、自分の家とする回答が最も多くなっています。

### (22) お子さんの日中の生活の場

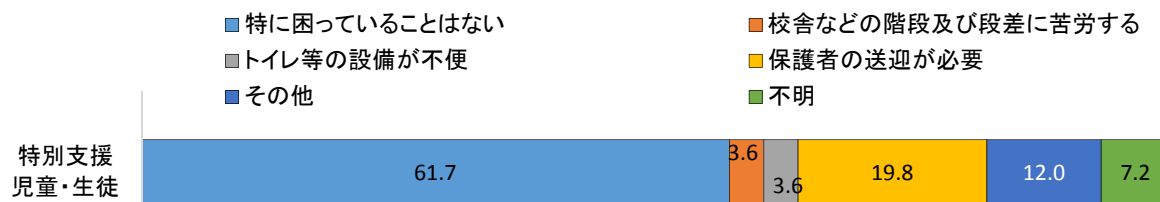
項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1. 自宅	14	8.4
2. 障がい児のための学校(特別支援学校)	41	24.6
3. 障がい児のための学級(特別支援教室)	99	59.3
4. 訪問学級(訪問教育)	0	0.0
5. 通常の学級	27	16.2
6. その他	1	0.6
不明	3	1.8
全体	167	100.0
	累計	累計(%)
	185	110.8



・特別支援学校・教室に通っている人が83.9%で最も多くなっています。

### (23) お子さんの学校での困りごと

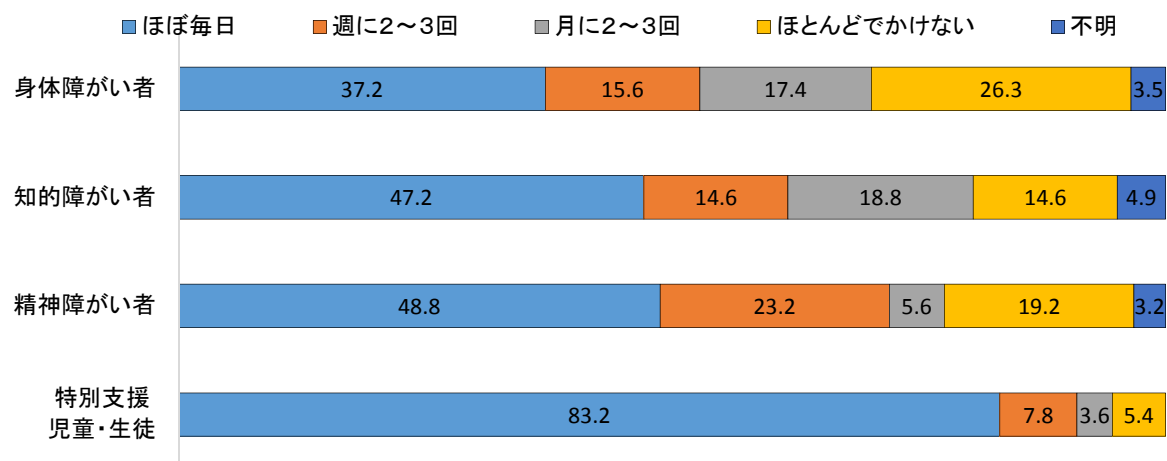
項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1. 特に困っていることはない	103	61.7
2. 校舎などの階段及び段差に苦勞する	6	3.6
3. トイレ等の設備が不便	6	3.6
4. 保護者の送迎が必要	33	19.8
5. その他	20	12.0
不明	12	7.2
全体	167	100.0
	累計	累計(%)
	180	107.8



・困りごとはないとする回答が6割ありますが、保護者の送迎が必要とする回答も多くなっています。

#### (24) 外出状況

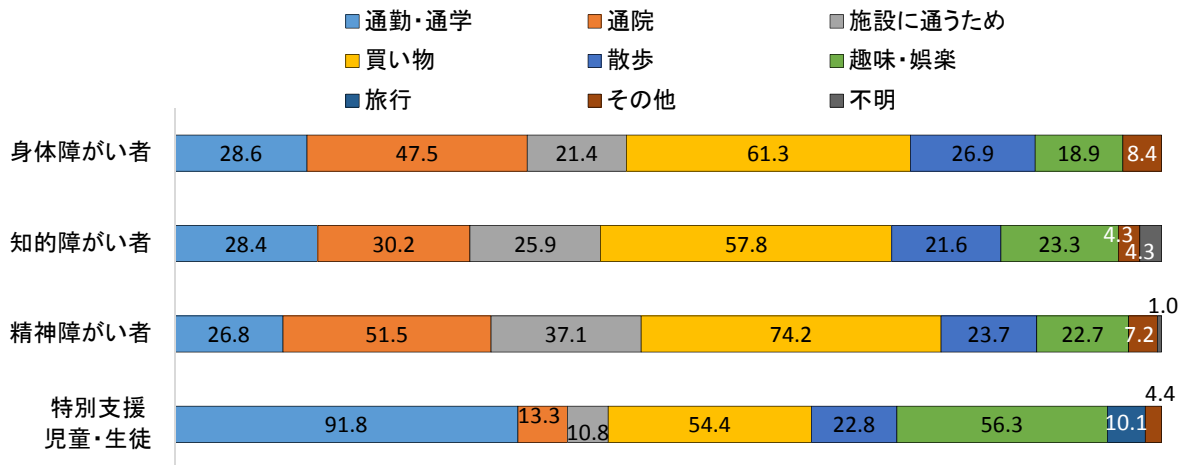
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. ほぼ毎日	126	37.2	68	47.2	61	48.8	139	83.2
2. 週に2～3回	53	15.6	21	14.6	29	23.2	13	7.8
3. 月に2～3回	59	17.4	27	18.8	7	5.6	6	3.6
4. ほとんどでかけない	89	26.3	21	14.6	24	19.2	9	5.4
不明	12	3.5	7	4.9	4	3.2	0	0.0
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0



・外出状況は、ほぼ毎日とする回答が多くなっていますが、身体障がい者の外出頻度が少なくなっています。

#### (25) 外出目的

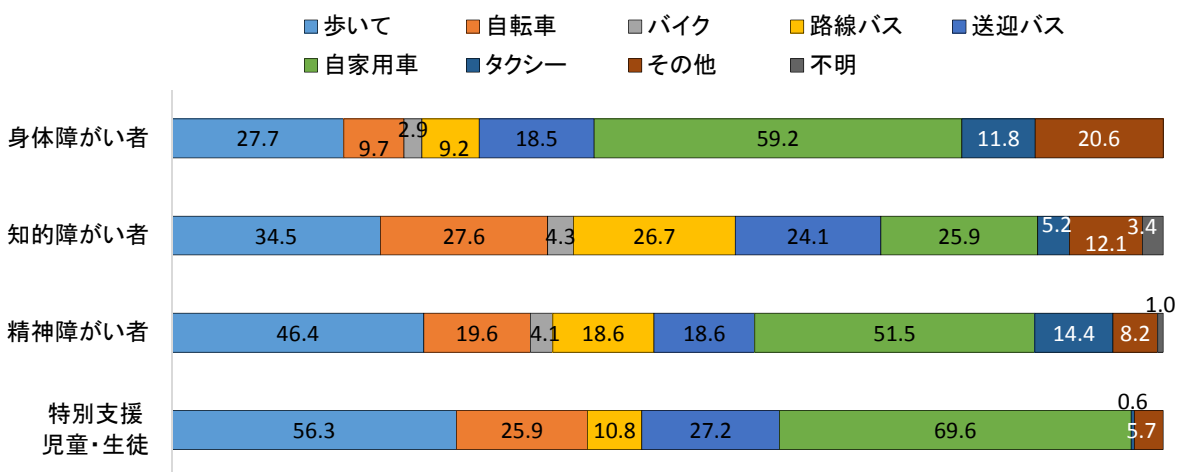
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 通勤・通学	68	28.6	33	28.4	26	26.8	145	91.8
2. 通院	113	47.5	35	30.2	50	51.5	21	13.3
3. 施設に通うため	51	21.4	30	25.9	36	37.1	17	10.8
4. 買い物	146	61.3	67	57.8	72	74.2	86	54.4
5. 散歩	64	26.9	25	21.6	23	23.7	36	22.8
6. 趣味・娯楽	45	18.9	27	23.3	22	22.7	89	56.3
7. 旅行	-	-	-	-	-	-	16	10.1
8. その他	20	8.4	5	4.3	7	7.2	7	4.4
不明	0	0.0	5	4.3	1	1.0	0	0.0
全体	238	100.0	116	100.0	97	100.0	158	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	507	213.0	227	195.7	237	244.3	417	263.9



・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者ともに外出目的は、買い物とする回答が最も多くなっています。

(26)外出時の移動手段

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 歩いて	66	27.7	40	34.5	45	46.4	89	56.3
2. 自転車	23	9.7	32	27.6	19	19.6	41	25.9
3. バイク	7	2.9	5	4.3	4	4.1	0	0.0
4. 路線バス	22	9.2	31	26.7	18	18.6	17	10.8
5. 送迎バス	44	18.5	28	24.1	18	18.6	43	27.2
6. 自家用車	141	59.2	30	25.9	50	51.5	110	69.6
7. タクシー	28	11.8	6	5.2	14	14.4	1	0.6
8. その他	49	20.6	14	12.1	8	8.2	9	5.7
不明	0	0.0	4	3.4	1	1.0	0	0.0
全体	238	100.0	116	100.0	97	100.0	158	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	380	159.7	190	163.8	177	182.5	310	196.2

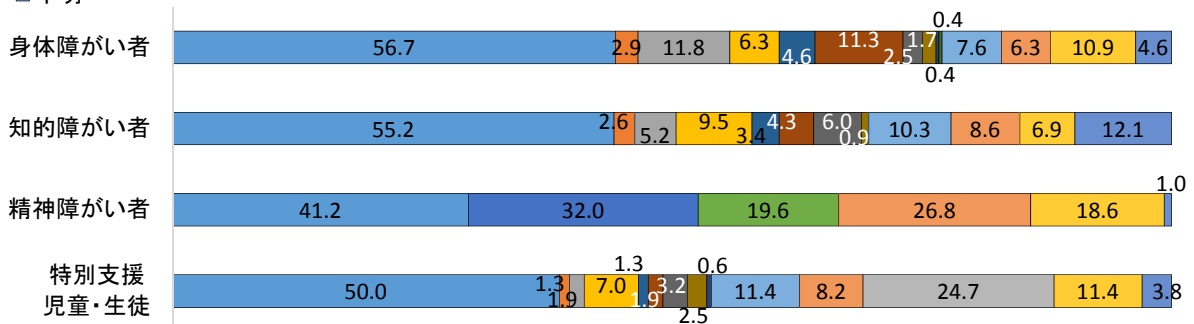


・移動手段としては、身体障がい者は、自家用車が最も多く、知的障がい者は、歩いてが多く、自転車、路線バス、送迎バス、自家用車が同じ割合で回答されています。精神障がい者、特別支援児童・生徒では、自家用車、歩いてが多くなっています。

(27)外出時の困りごと

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 困ることはない	135	56.7	64	55.2	40	41.2	79	50.0
2. 介助者が得られない	7	2.9	3	2.6	—	—	2	1.3
3. 歩道が歩きにくい	28	11.8	6	5.2	—	—	3	1.9
4. バスが利用しにくい	15	6.3	11	9.5	—	—	11	7.0
5. バスの便が少ない	—	—	—	—	31	32.0	—	—
6. バス代・タクシー代が高い	—	—	—	—	19	19.6	—	—
7. 障がい者用駐車場がない	11	4.6	4	3.4	—	—	2	1.3
8. 身体障害者用トイレが少ない	27	11.3	5	4.3	—	—	3	1.9
9. 公共施設が利用しにくい	6	2.5	7	6.0	—	—	5	3.2
10. 民間の施設が利用しにくい	4	1.7	1	0.9	—	—	4	2.5
11. 誘導ブロックや点字案内が不十分	1	0.4	—	—	—	—	1	0.6
12. 音声案内板が不十分	1	0.4	—	—	—	—	0	0.0
13. コミュニケーションがとれない	18	7.6	12	10.3	—	—	18	11.4
14. 人の目が気になる	15	6.3	10	8.6	26	26.8	13	8.2
15. 目がはなせない・手がかかる	—	—	—	—	—	—	39	24.7
16. その他	26	10.9	8	6.9	18	18.6	18	11.4
不明	11	4.6	14	12.1	1	1.0	6	3.8
全体	238	100.0	116	100.0	97	100.0	158	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	305	128.2	145	125.0	135	139.2	204	129.1

- 困ることはない
- 介助者が得られない
- 歩道が歩きにくい
- バスが利用しにくい
- バスの便が少ない
- バス代・タクシー代が高い
- 障がい者用駐車場がない
- 身体障害者用トイレが少ない
- 公共施設が利用しにくい
- 民間の施設が利用しにくい
- 誘導ブロックや点字案内が不十分
- 音声案内板が不十分
- コミュニケーションがとれない
- 人の目が気になる
- 目がはなせない・手がかかる
- その他
- 不明

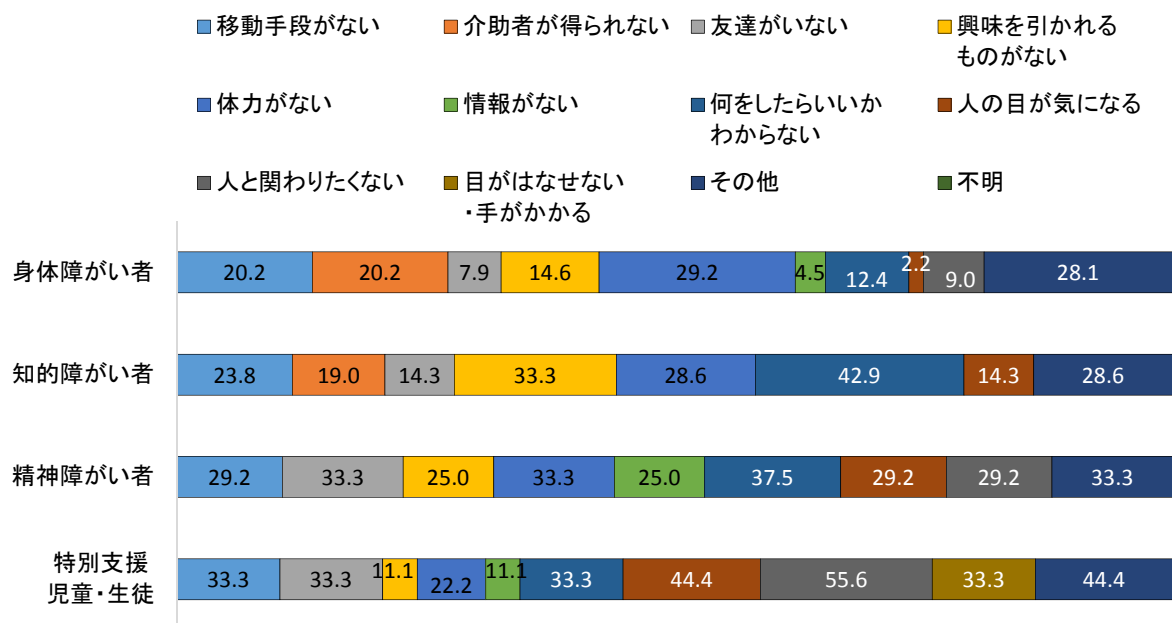


・困ることはないとする回答が最も多いですが、身体障がい者では、歩道が歩きにくい、知的障がい者では、コミュニケーションが取れない、精神障がい者では、バスの便が少ない、特別支援児童・生徒では、

目が離せない・手がかかるとする回答が多くなっています。

(28)外出しない理由

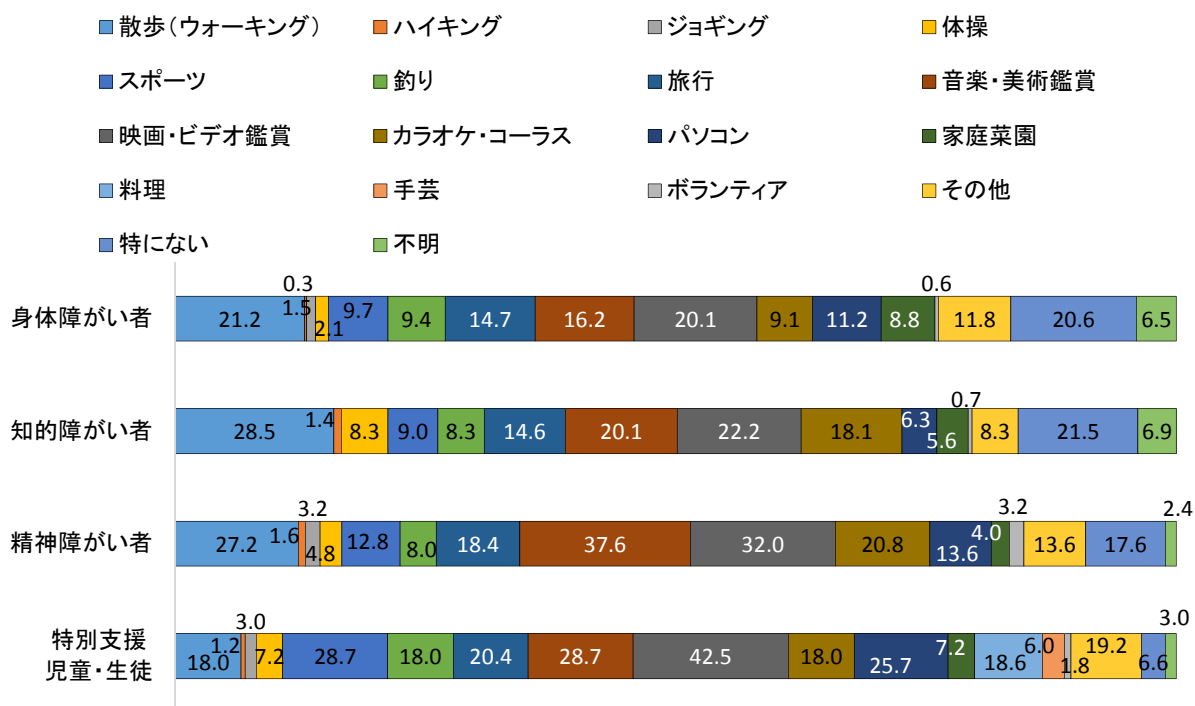
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 移動手段がない	18	20.2	5	23.8	7	29.2	3	33.3
2. 介助者が得られない	18	20.2	4	19.0	—	—	0	0.0
3. 友達がいない	7	7.9	3	14.3	8	33.3	3	33.3
4. 興味を引かれるものがない	13	14.6	7	33.3	6	25.0	1	11.1
5. 体力がない	26	29.2	6	28.6	8	33.3	2	22.2
6. 情報がない	4	4.5	0	0.0	6	25.0	1	11.1
7. 何をしたらいいかわからない	11	12.4	9	42.9	9	37.5	3	33.3
8. 人の目が気になる	2	2.2	3	14.3	7	29.2	4	44.4
9. 人と関わりたくない	8	9.0	0	0.0	7	29.2	5	55.6
10. 目がはなせない	—	—	—	—	—	—	3	33.3
11. その他	25	28.1	6	28.6	8	33.3	4	44.4
不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
全体	89	100.0	21	100.0	24	100.0	9	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	132	148.3	43	204.8	66	275.0	29	322.2



・外出しない理由では、身体障がい者は、体力がない、知的障がい者、精神障がい者は、何をしたらいいかわからない、特別支援児童・生徒は人と関わりたくないとの回答が多くなっています。

(29) やってみたいスポーツやレクリエーション

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 散歩(ウォーキング)	72	21.2	41	28.5	34	27.2	30	18.0
2. ハイキング	1	0.3	2	1.4	2	1.6	2	1.2
3. ジョギング	5	1.5	0	0.0	4	3.2	5	3.0
4. 体操	7	2.1	12	8.3	6	4.8	12	7.2
5. スポーツ	33	9.7	13	9.0	16	12.8	48	28.7
6. 釣り	32	9.4	12	8.3	10	8.0	30	18.0
7. 旅行	50	14.7	21	14.6	23	18.4	34	20.4
8. 音楽・美術鑑賞	55	16.2	29	20.1	47	37.6	48	28.7
9. 映画・ビデオ鑑賞	68	20.1	32	22.2	40	32.0	71	42.5
10. カラオケ・コーラス	31	9.1	26	18.1	26	20.8	30	18.0
11. パソコン	38	11.2	9	6.3	17	13.6	43	25.7
12. 家庭菜園	30	8.8	8	5.6	5	4.0	12	7.2
13. 料理	—	—	—	—	—	—	31	18.6
14. 手芸	—	—	—	—	—	—	10	6.0
15. ボランティア	2	0.6	1	0.7	4	3.2	3	1.8
16. その他	40	11.8	12	8.3	17	13.6	32	19.2
17. 特にない	70	20.6	31	21.5	22	17.6	11	6.6
不明	22	6.5	10	6.9	3	2.4	5	3.0
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0
累計	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	556	164.0	249	179.9	276	220.8	457	273.7

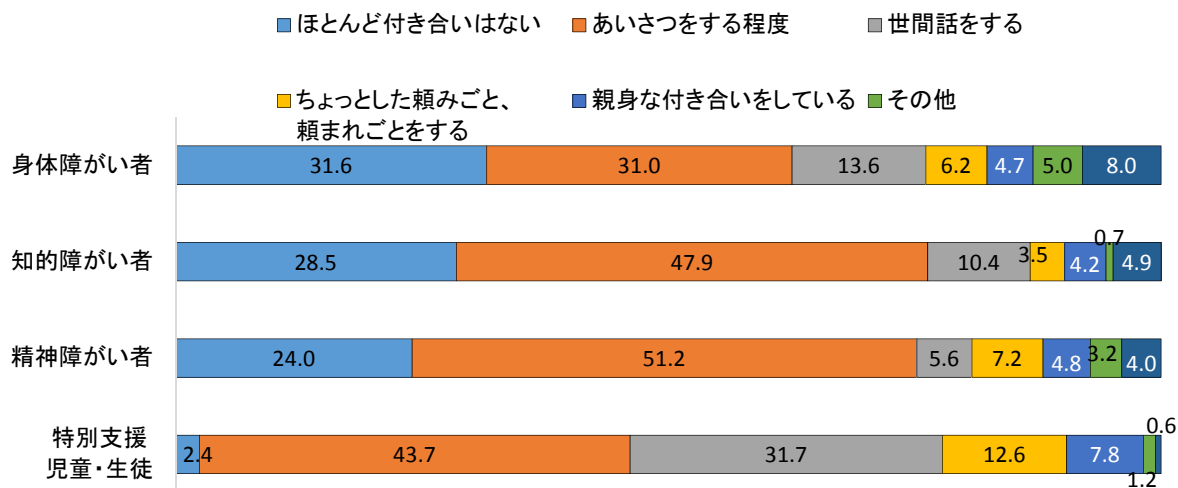


・身体障がい者、知的障がい者は、「散歩」「映画・ビデオ鑑賞」との回答が多く、精神障がい者は、「音楽・美術鑑賞」「映画・ビデオ鑑賞」との回答が多くなっています。



4. 地域との関わりについて  
(30) 近所とのつきあい

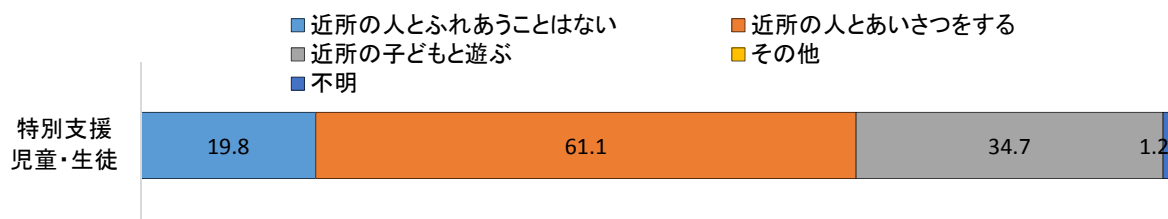
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. ほとんど付き合いはない	107	31.6	41	28.5	30	24.0	4	2.4
2. あいさつをする程度	105	31.0	69	47.9	64	51.2	73	43.7
3. 世間話をする	46	13.6	15	10.4	7	5.6	53	31.7
4. ちょっとした頼みごと、頼まれごとをする	21	6.2	5	3.5	9	7.2	21	12.6
5. 親身な付き合いをしている	16	4.7	6	4.2	6	4.8	13	7.8
6. その他	17	5.0	1	0.7	4	3.2	2	1.2
不明	27	8.0	7	4.9	5	4.0	1	0.6
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0



・地域との関わりでは、あいさつをする程度が最も多くなっています。

(31) お子さんの近所での様子

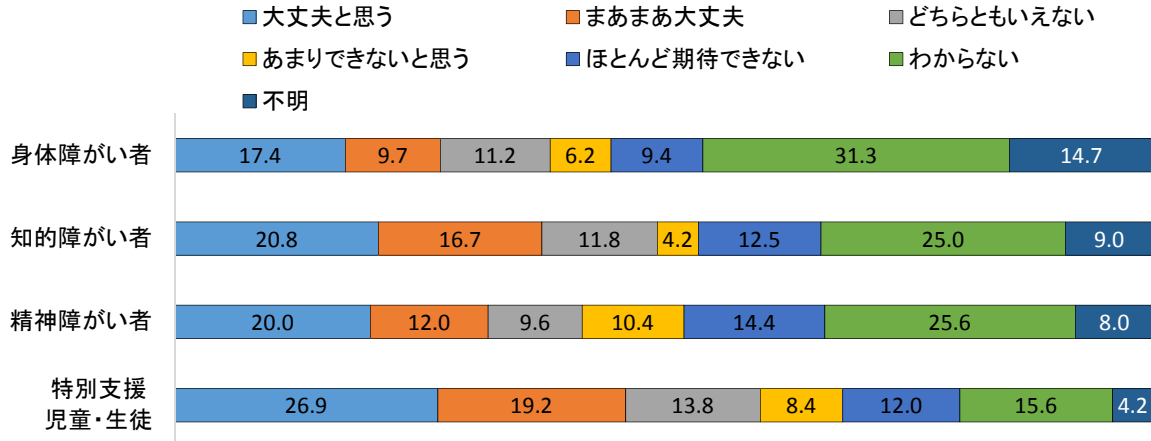
項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1. 近所の人とふれあうことはない	33	19.8
2. 近所の人とあいさつをする	102	61.1
3. 近所の子ともと遊ぶ	58	34.7
4. その他	0	0.0
不明	2	1.2
全体	167	100.0
	累計	累計(%)
	195	116.8



・近所の人とあいさつをするが最も多くなっています。

(32) 近所での障がい者への手助け

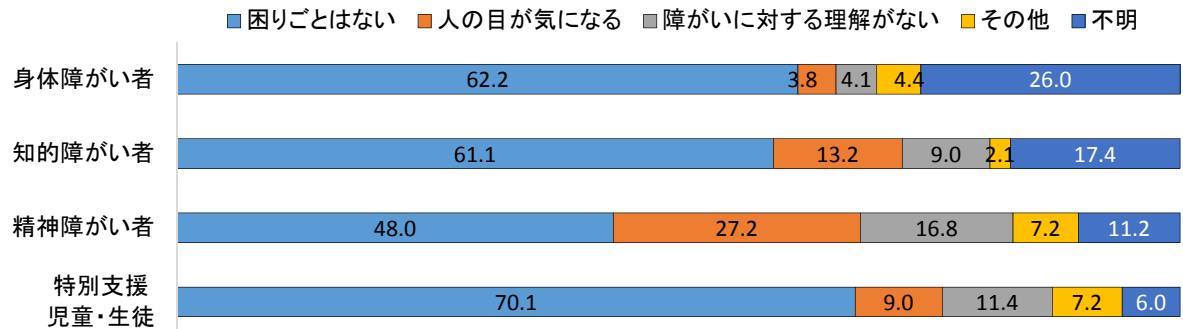
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 大丈夫と思う	59	17.4	30	20.8	25	20.0	45	26.9
2. まあまあ大丈夫	33	9.7	24	16.7	15	12.0	32	19.2
3. どちらともいえない	38	11.2	17	11.8	12	9.6	23	13.8
4. あまりできないと思う	21	6.2	6	4.2	13	10.4	14	8.4
5. ほとんど期待できない	32	9.4	18	12.5	18	14.4	20	12.0
6. わからない	106	31.3	36	25.0	32	25.6	26	15.6
不明	50	14.7	13	9.0	10	8.0	7	4.2
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0



・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者は、わからないとの回答が多くなっています。  
 特別支援児童・生徒では、大丈夫と思う、まあまあ大丈夫との回答が多くなっています。

(33) 近所での関わりでの困りごと

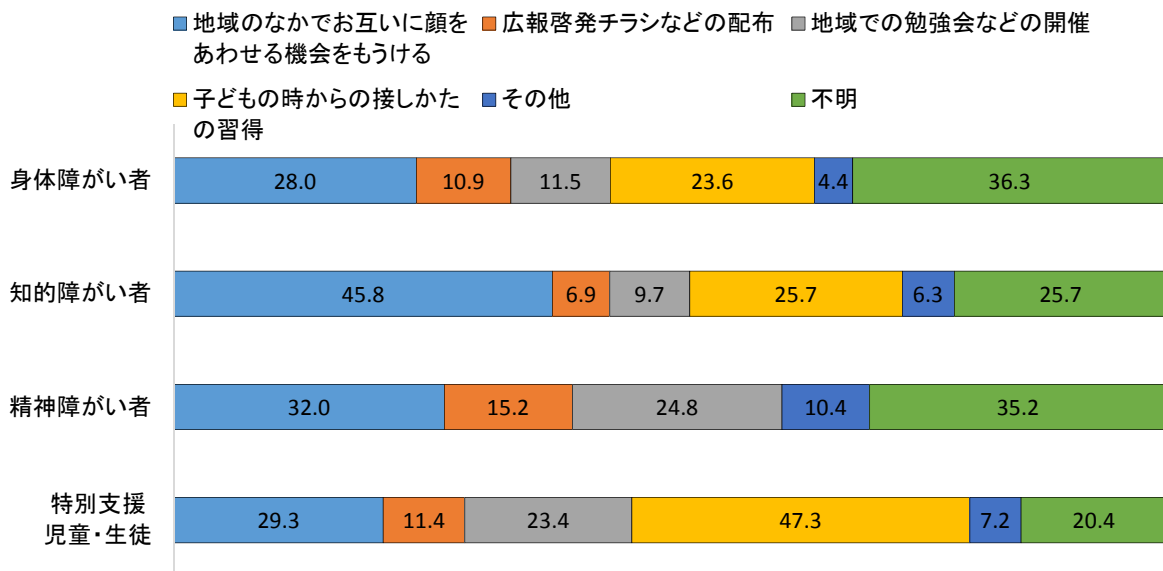
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 困りごとはない	211	62.2	88	61.1	60	48.0	117	70.1
2. 人の目が気になる	13	3.8	19	13.2	34	27.2	15	9.0
3. 障がいに対する理解がない	14	4.1	13	9.0	21	16.8	19	11.4
4. その他	15	4.4	3	2.1	9	7.2	12	7.2
不明	88	26.0	25	17.4	14	11.2	10	6.0
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0
累計	341	100.6	148	102.8	138	110.4	173	103.6



・困りごとはないとする回答が最も多いですが、知的障がい者、精神障がい者、特別支援児童・生徒では、人の目が気になる、障がいに対する理解がないの割合が高くなっています。

(34)障がいへの理解を促進するためにどんな取り組みが必要か

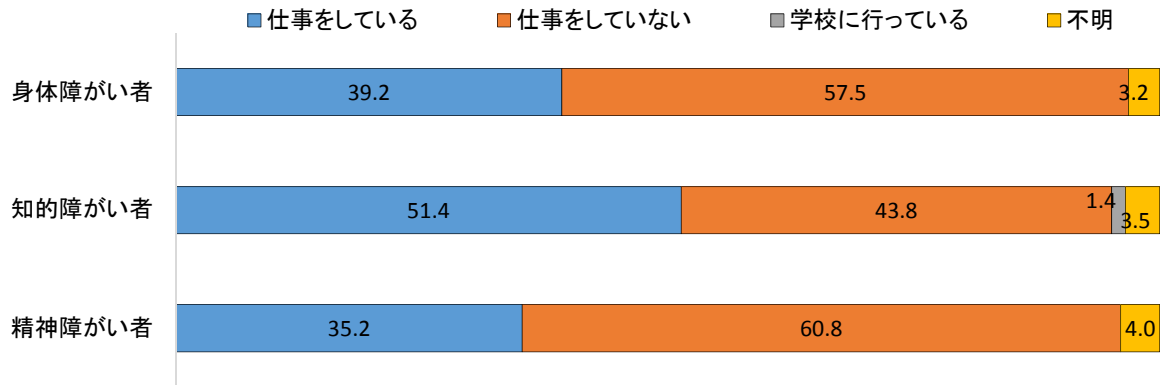
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 地域のなかでお互いに顔をあわせる機会をもうける	95	28.0	66	45.8	40	32.0	49	29.3
2. 広報啓発チラシなどの配布	37	10.9	10	6.9	19	15.2	19	11.4
3. 地域での勉強会などの開催	39	11.5	14	9.7	31	24.8	39	23.4
4. 子どもの時からの接しかたの習得	80	23.6	37	25.7	—	—	79	47.3
5. その他	15	4.4	9	6.3	13	10.4	12	7.2
不明	123	36.3	37	25.7	44	35.2	34	20.4
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	389	114.7	173	120.1	147	117.6	232	138.9



・障がいの理解を促進するための取り組みとしては、「地域のなかでお互いに顔をあわせる機会をもうける」、「子どもの時からの接しかたの習得」との回答が多くなっています。

5. 仕事について  
(35)就労の状況

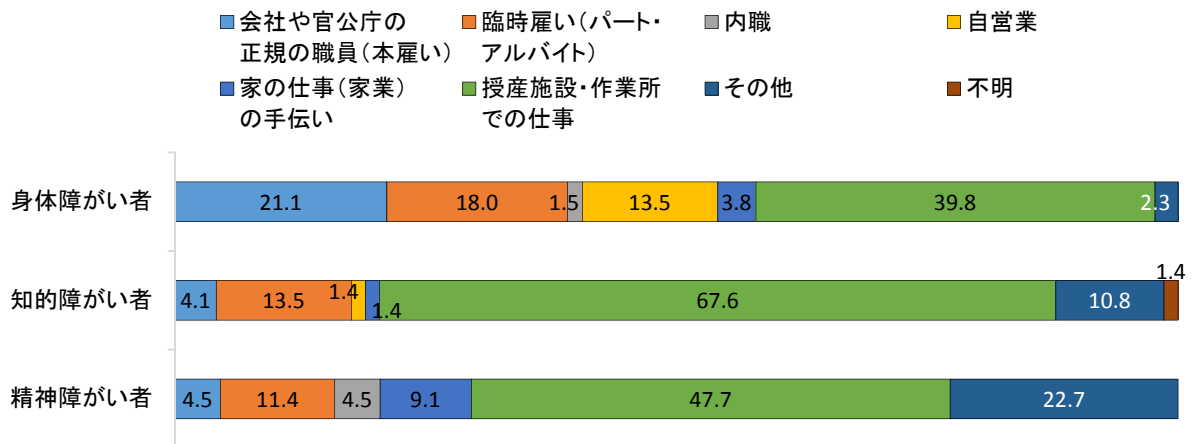
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 仕事をしている	133	39.2	74	51.4	44	35.2
2. 仕事をしていない	195	57.5	63	43.8	76	60.8
3. 学校に行っている	0	0.0	2	1.4	0	0.0
不明	11	3.2	5	3.5	5	4.0
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0



・身体障がい者、精神障がい者では、仕事をしていないとの回答が約6割となっています。  
知的障がい者では、仕事をしているとの回答が5割となっています。

(36)就労の形態

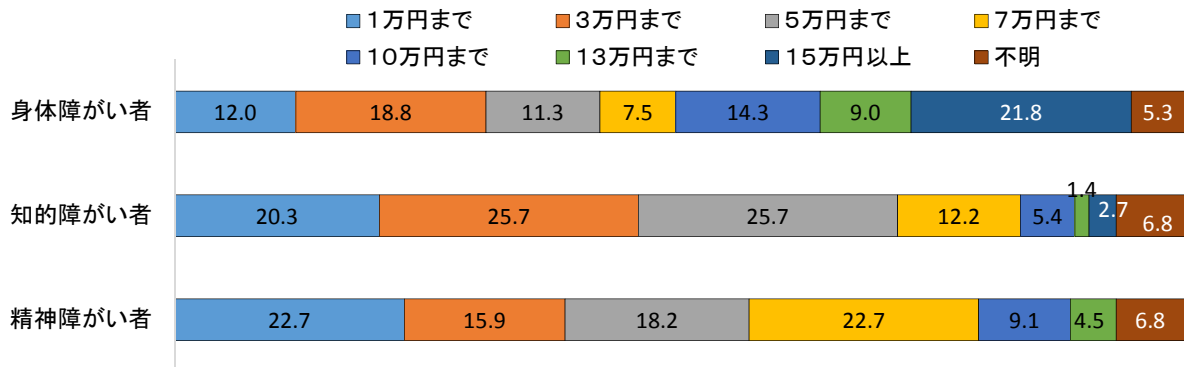
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 会社や官公庁の正規の職員(本雇い)	28	21.1	3	4.1	2	4.5
2. 臨時雇い(パート・アルバイト)	24	18.0	10	13.5	5	11.4
3. 内職	2	1.5	0	0.0	2	4.5
4. 自営業	18	13.5	1	1.4	0	0.0
5. 家の仕事(家業)の手伝い	5	3.8	1	1.4	4	9.1
6. 授産施設・作業所での仕事	53	39.8	50	67.6	21	47.7
7. その他	3	2.3	8	10.8	10	22.7
不明	0	0.0	1	1.4	0	0.0
全体	133	100.0	74	100.0	44	100.0



・就労の形態は、授産施設・作業所での仕事が多くなっています。

(37) 1か月の給料

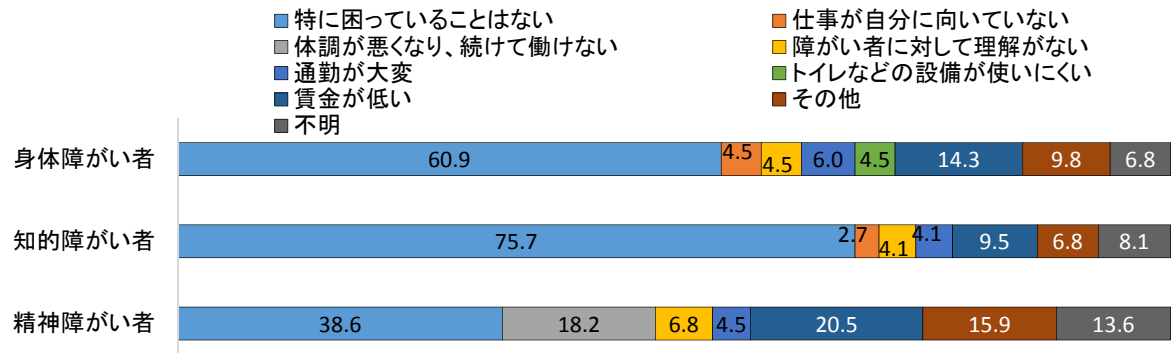
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 1万円まで	16	12.0	15	20.3	10	22.7
2. 3万円まで	25	18.8	19	25.7	7	15.9
3. 5万円まで	15	11.3	19	25.7	8	18.2
4. 7万円まで	10	7.5	9	12.2	10	22.7
5. 10万円まで	19	14.3	4	5.4	4	9.1
6. 13万円まで	12	9.0	1	1.4	2	4.5
7. 15万円以上	29	21.8	2	2.7	0	0.0
不明	7	5.3	5	6.8	3	6.8
全体	133	100.0	74	100.0	44	100.0



・身体障がい者では、15万円以上とする回答が最も多くなっています。知的障がい者では、3万円、5万円までとする回答が多くなっています。精神障がい者では、1万円まで、7万円までとする回答が多くなっています。

(38) 職場での困りごと

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 特に困っていることはない	81	60.9	56	75.7	17	38.6
2. 仕事が自分に向いていない	6	4.5	2	2.7	—	—
3. 体調が悪くなり、続けて働けない	—	—	—	—	8	18.2
4. 障がい者に対して理解がない	6	4.5	3	4.1	3	6.8
5. 通勤が大変	8	6.0	3	4.1	2	4.5
6. トイレなどの設備が使いにくい	6	4.5	—	—	—	—
7. 賃金が低い	19	14.3	7	9.5	9	20.5
8. その他	13	9.8	5	6.8	7	15.9
不明	9	6.8	6	8.1	6	13.6
全体	133	100.0	74	100.0	44	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	148	111.3	82	110.8	52	118.2

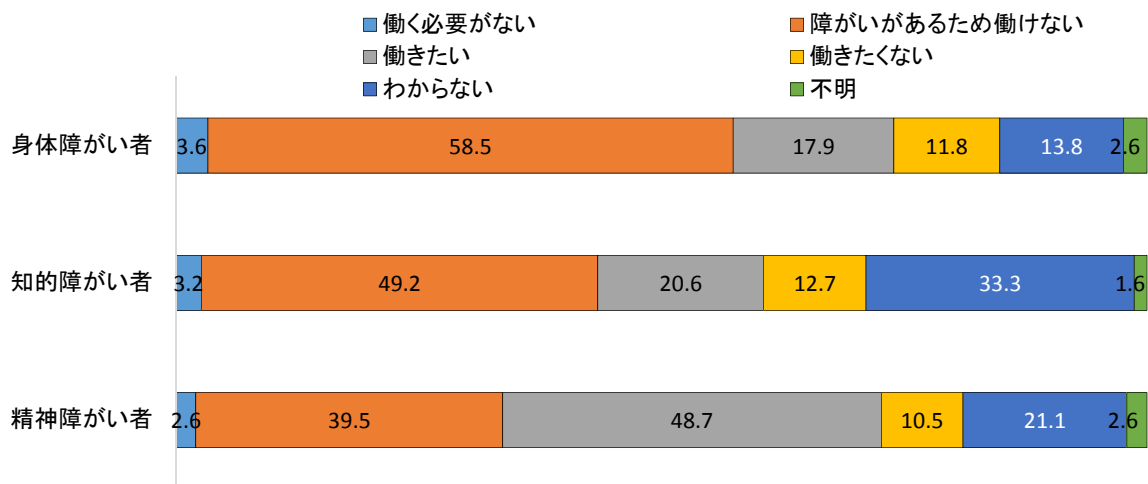


・特に困っていることはないとする回答が多いですが、賃金が安い、体調面の不安が回答として挙がって

きています。

(39) 今後の就労の動向

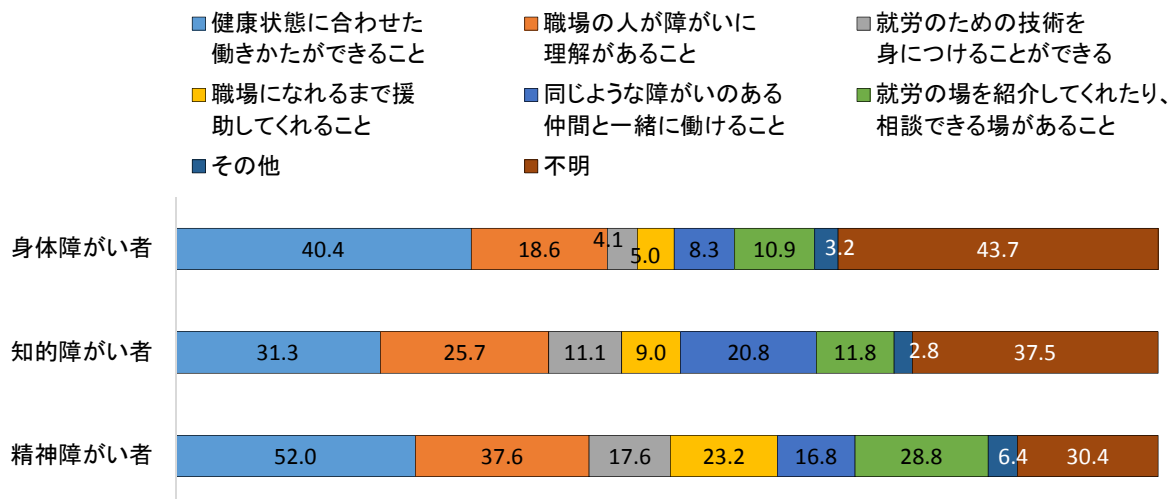
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 働く必要がない	7	3.6	2	3.2	2	2.6
2. 障がいがあるため働けない	114	58.5	31	49.2	30	39.5
3. 働きたい	35	17.9	13	20.6	37	48.7
4. 働きたくない	23	11.8	8	12.7	8	10.5
5. わからない	27	13.8	21	33.3	16	21.1
不明	5	2.6	1	1.6	2	2.6
全体	195	100.0	63	100.0	76	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	211	108.2	76	120.6	95	125.0



・「障がいがあるため働けない」との回答が3障がいとも多くなっていますが、精神障がい者では、「働きたい」との回答が最も多くなっています。

(40) 仕事をするために大切な環境

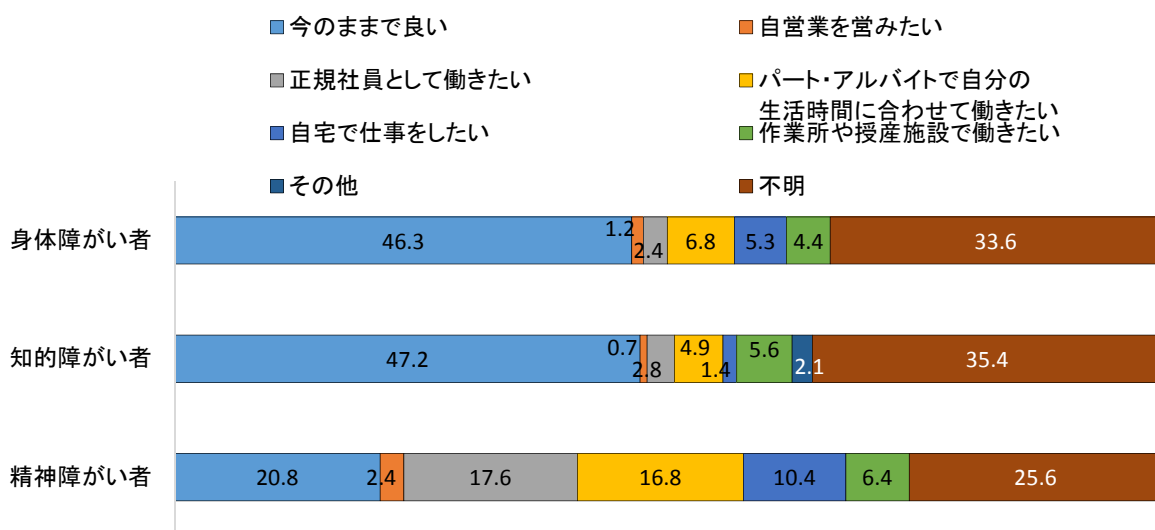
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 健康状態に合わせた働きかたができること	137	40.4	45	31.3	65	52.0
2. 職場の人が障がいに理解があること	63	18.6	37	25.7	47	37.6
3. 就労のための技術を身につけることができる	14	4.1	16	11.1	22	17.6
4. 職場になれるまで援助してくれること	17	5.0	13	9.0	29	23.2
5. 同じような障がいのある仲間と一緒に働けること	28	8.3	30	20.8	21	16.8
6. 就労の場を紹介してくれたり、相談できる場があること	37	10.9	17	11.8	36	28.8
7. その他	11	3.2	4	2.8	8	6.4
不明	148	43.7	54	37.5	38	30.4
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	455	134.2	216	150.0	266	212.8



・「健康状態に合わせた働きかたができること」、「職場の人が障がい理解があること」とする回答が多くなっています。

#### (41) 就労の形態の希望

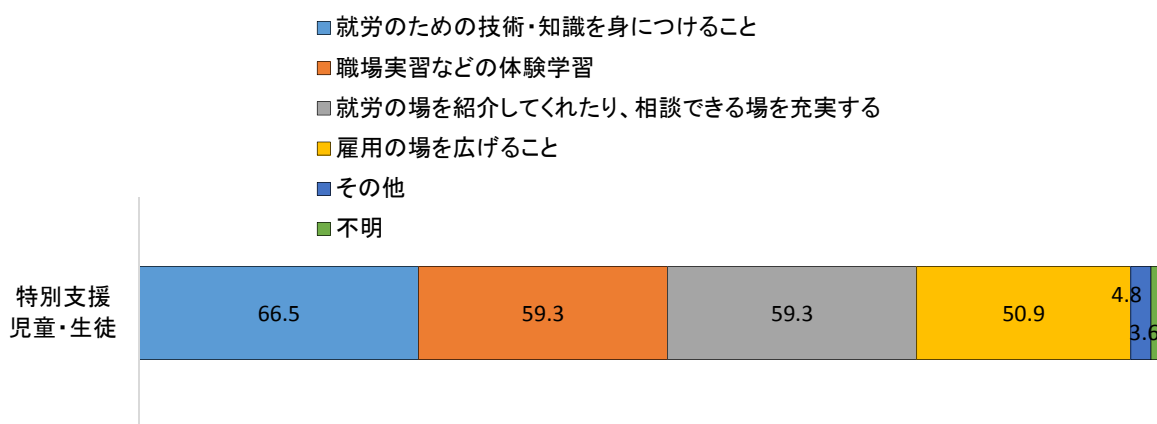
項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 今のままで良い	157	46.3	68	47.2	26	20.8
2. 自営業を営みたい	4	1.2	1	0.7	3	2.4
3. 正規社員として働きたい	8	2.4	4	2.8	22	17.6
4. パート・アルバイトで自分の生活時間に合わせて働きたい	23	6.8	7	4.9	21	16.8
5. 自宅で仕事をしたい	18	5.3	2	1.4	13	10.4
6. 作業所や授産施設で働きたい	15	4.4	8	5.6	8	6.4
7. その他	0	0.0	3	2.1	0	0.0
不明	114	33.6	51	35.4	32	25.6
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0



・3障がいともに「今のままで良い」とする回答が最も多くなっています。精神障がい者では、「正社員として働きたい」、「パート・アルバイトで自分の生活時間に合わせて働きたい」とする回答も多くなっています。

(42) 将来の就業のための取り組み

項目	特別支援児童・生徒	
	回答数	%
1. 就労のための技術・知識を身につけること	111	66.5
2. 職場実習などの体験学習	99	59.3
3. 就労の場を紹介してくれたり、相談できる場を充実する	99	59.3
4. 雇用の場を広げること	85	50.9
5. その他	8	4.8
不明	6	3.6
全体	167	100.0
	累計	累計(%)
	408	244.3



・「就労のための技術・知識を身につけること」、「職場実習などの体験学習」、「就労の場を紹介してくれたり、相談できる場を充実する」、「雇用の場を広げること」のすべての項目について回答が多く必要性を感じられています。



6. 福祉サービスについて

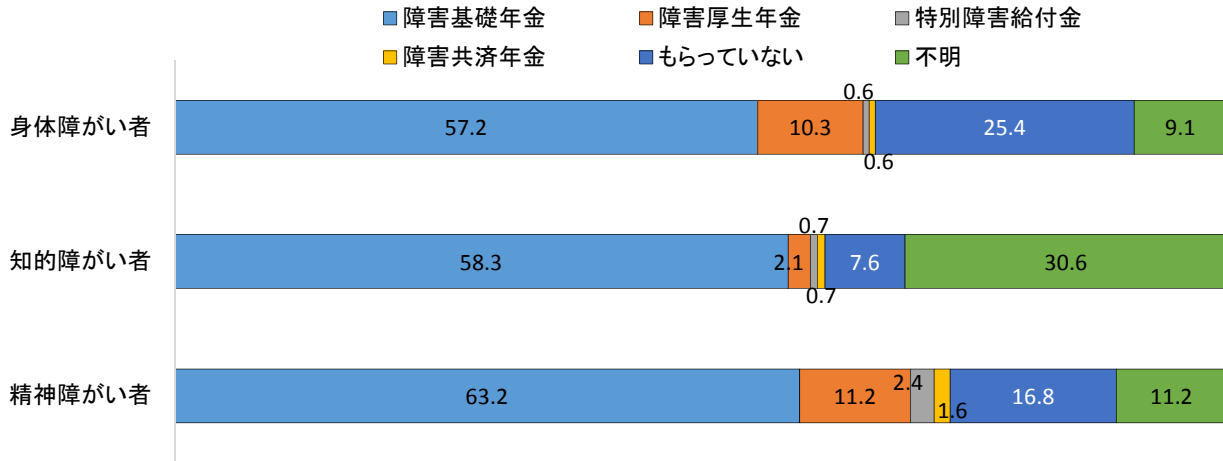
(43)障がい福祉サービス利用の意向

サービス名	項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 居宅介護 (家事援助)	1. 現在利用している	17	5.0	9	6.3	10	8.0	1	0.6
	2. 今後利用したい	49	14.5	16	11.1	24	19.2	21	12.6
	増減	32	9.4	7	4.9	14	11.2	20	12.0
2. 居宅介護 (身体介護)	1. 現在利用している	16	4.7	5	3.5	3	2.4	1	0.6
	2. 今後利用したい	38	11.2	13	9.0	16	12.8	9	5.4
	増減	22	6.5	8	5.6	13	10.4	8	4.8
3. 重度訪問介護	1. 現在利用している	6	1.8	2	1.4	-	-	-	-
	2. 今後利用したい	29	8.6	6	4.2	-	-	-	-
	増減	23	6.8	4	2.8	-	-	-	-
4. 行動援護	1. 現在利用している	-	-	7	4.9	3	2.4	6	3.6
	2. 今後利用したい	-	-	15	10.4	17	13.6	32	19.2
	増減	-	-	8	5.6	14	11.2	26	15.6
5. 重度障害者等 包括介護	1. 現在利用している	7	2.1	4	2.8	-	-	1	0.6
	2. 今後利用したい	28	8.3	8	5.6	-	-	11	6.6
	増減	21	6.2	4	2.8	-	-	10	6.0
6. 共同生活援助	1. 現在利用している	10	2.9	16	11.1	8	6.4	-	-
	2. 今後利用したい	26	7.7	14	9.7	14	11.2	-	-
	増減	16	4.7	-2	-1.4	6	4.8	-	-
7. 施設入所支援	1. 現在利用している	117	34.5	35	24.3	14	11.2	4	2.4
	2. 今後利用したい	122	36.0	38	26.4	24	19.2	23	13.8
	増減	5	1.5	3	2.1	10	8.0	19	11.4
8. 短期入所	1. 現在利用している	20	5.9	6	4.2	0	0.0	6	3.6
	2. 今後利用したい	41	12.1	20	13.9	13	10.4	41	24.6
	増減	21	6.2	14	9.7	13	10.4	35	21.0
9. 療養介護	1. 現在利用している	18	5.3	-	-	4	3.2	3	1.8
	2. 今後利用したい	46	13.6	-	-	21	16.8	22	13.2
	増減	28	8.3	-	-	17	13.6	19	11.4
10. 生活介護	1. 現在利用している	133	39.2	35	24.3	19	15.2	1	0.6
	2. 今後利用したい	130	38.3	31	21.5	28	22.4	21	12.6
	増減	-3	-0.9	-4	-2.8	9	7.2	20	12.0
11. 自立訓練	1. 現在利用している	24	7.1	15	10.4	21	16.8	3	1.8
	2. 今後利用したい	49	14.5	24	16.7	34	27.2	65	38.9
	増減	25	7.4	9	6.3	13	10.4	62	37.1
12. 就労移行支援	1. 現在利用している	7	2.1	10	6.9	16	12.8	2	1.2
	2. 今後利用したい	29	8.6	17	11.8	42	33.6	88	52.7
	増減	22	6.5	7	4.9	26	20.8	86	51.5
13. 就労継続支援	1. 現在利用している	30	8.8	35	24.3	27	21.6	1	0.6
	2. 今後利用したい	51	15.0	33	22.9	48	38.4	81	48.5
	増減	21	6.2	-2	-1.4	21	16.8	80	47.9
14. 療育センター (外来)	1. 現在利用している	-	-	-	-	-	-	47	28.1
	2. 今後利用したい	-	-	-	-	-	-	69	41.3
	増減	-	-	-	-	-	-	22	13.2
15. 療育センター (訪問)	1. 現在利用している	-	-	-	-	-	-	2	1.2
	2. 今後利用したい	-	-	-	-	-	-	36	21.6
	増減	-	-	-	-	-	-	34	20.4
16. 相談支援	1. 現在利用している	99	29.2	41	28.5	42	33.6	31	18.6
	2. 今後利用したい	127	37.5	41	28.5	57	45.6	78	46.7
	増減	28	8.3	0	0.0	15	12.0	47	28.1
17. 移動支援	1. 現在利用している	29	8.6	-	-	-	-	33	19.8
	2. 今後利用したい	63	18.6	-	-	-	-	46	27.5
	増減	34	10.0	-	-	-	-	13	7.8
18. 日常生活用具 の給付・貸与	1. 現在利用している	21	6.2	5	3.5	-	-	5	3.0
	2. 今後利用したい	69	20.4	17	11.8	-	-	23	13.8
	増減	48	14.2	12	8.3	-	-	18	10.8
19. コミュニケーショ ン支援	1. 現在利用している	4	1.2	-	-	-	-	1	0.6
	2. 今後利用したい	17	5.0	-	-	-	-	15	9.0
	増減	13	3.8	-	-	-	-	14	8.4
20. 地域活動支援 センター	1. 現在利用している	6	1.8	7	4.9	16	12.8	1	0.6
	2. 今後利用したい	35	10.3	20	13.9	32	25.6	51	30.5
	増減	29	8.6	13	9.0	16	12.8	50	29.9

サービス名	項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
21. 福祉ホーム	1. 現在利用している	4	1.2	6	4.2	1	0.8	-	-
	2. 今後利用したい	45	13.3	15	10.4	17	13.6	-	-
	増減	41	12.1	9	6.3	16	12.8	-	-
22. 補装具	1. 現在利用している	68	20.1	5	3.5	-	-	-	-
	2. 今後利用したい	99	29.2	12	8.3	-	-	21	12.6
	増減	31	9.1	7	4.9	-	-	5	3.0
23. 成年後見人制度	1. 現在利用している	-	-	5	3.5	0	0.0	-	-
	2. 今後利用したい	-	-	18	12.5	15	12.0	-	-
	増減	-	-	13	9.0	15	12.0	-	-
24. 地域福祉権利擁護事業	1. 現在利用している	7	2.1	7	4.9	4	3.2	0	0.0
	2. 今後利用したい	33	9.7	16	11.1	24	19.2	40	24.0
	増減	26	7.7	9	6.3	20	16.0	40	24.0
25. 日中一時支援	1. 現在利用している	-	-	-	-	-	-	23	13.8
	2. 今後利用したい	-	-	-	-	-	-	45	26.9
	増減	-	-	-	-	-	-	22	13.2
26. 放課後等デイサービス・児童発達支援	1. 現在利用している	-	-	-	-	-	-	53	31.7
	2. 今後利用したい	-	-	-	-	-	-	72	43.1
	増減	-	-	-	-	-	-	19	11.4

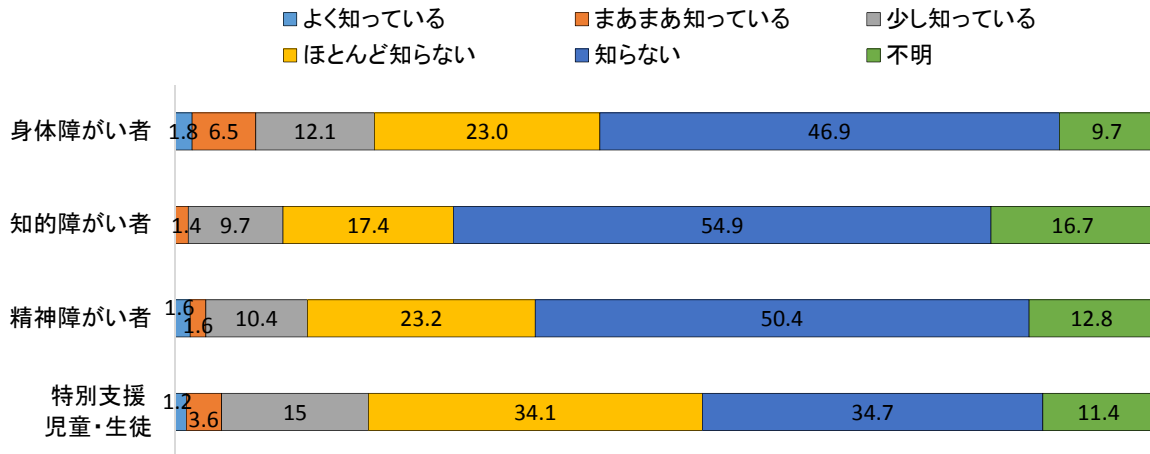
(44)年金

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. 障害基礎年金	194	57.2	84	58.3	79	63.2
2. 障害厚生年金	35	10.3	3	2.1	14	11.2
3. 特別障害給付金	2	0.6	1	0.7	3	2.4
4. 障害共済年金	2	0.6	1	0.7	2	1.6
5. もらっていない	86	25.4	11	7.6	21	16.8
不明	31	9.1	44	30.6	14	11.2
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0
	累計	累計(%)	累計	累計(%)	累計	累計(%)
	350	103.2	144	100.0	133	106.4



(45)障がい者総合支援法の認知度

項目	身体障がい者		知的障がい者		精神障がい者		特別支援児童・生徒	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1. よく知っている	6	1.8	0	0.0	2	1.6	2	1.2
2. まあまあ知っている	22	6.5	2	1.4	2	1.6	6	3.6
3. 少し知っている	41	12.1	14	9.7	13	10.4	25	15.0
4. ほとんど知らない	78	23.0	25	17.4	29	23.2	57	34.1
5. 知らない	159	46.9	79	54.9	63	50.4	58	34.7
不明	33	9.7	24	16.7	16	12.8	19	11.4
全体	339	100.0	144	100.0	125	100.0	167	100.0



・「知らない」、「ほとんど知らない」とする回答が多くなっています。

### 3、用語解説

「障害」の表記について

※天草市では、平成20年4月1日から「障害」の表記について以下のとおり、取り扱っています。

◇「障害」という言葉が単語あるいは熟語として用いられ、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「障がい」と一部ひらがな表記としています。

◇法令、条例、規則や固有名称等の表記は、従来どおりとしています。

	用語	解説
※1	障害者優先調達推進法	国や地方公共団体等が物品の調達に当たり、障がい者就労施設等から優先的に物品等を調達することにより、障がい者就労施設で就労する障がい者や在宅就業障がい者等の自立の促進を図ることを目的として制定された法律。
※2	ユニバーサルデザイン	全ての人に使いやすい形態等を意味する言葉で、幼児から高齢者まで障がいの有無にかかわらず、誰もが使いやすい製品や生活しやすい建築・生活環境・社会のしくみをめざそうという考え方。
※3	ペアレントトレーニング	家族支援の中で、ペアレントメンターの養成を行う。
※4	ペアレントメンター	発達障がいの診断を受けたばかりの子どもの親や、さまざまな子育ての疑問を持つ親に対して、共感的に悩みを聴いたり、情報提供を行ったりする先輩親の事を言う。
※5	ノーマライゼーション	障がい者を特別視するのではなく、一般社会の中で普通の生活が送れるような条件を整えるべきであり、共に生きる社会こそノーマルな社会であるとの考え方。

#### 4. 天草市地域福祉計画等策定審議会委員名簿

◎会長・○副会長 順不同・敬称略

所属機関名	氏名
学識経験のある者(天草市まちづくり協議会連絡会代表)	中川 竹治
天草市民生委員児童委員協議会連合会 代表	宮口 富彦
天草郡市医師会 代表	荘田 恭聖
天草公共職業安定所 代表	出良公仁子
天草広域本部福祉課	池本 慎一
天草市行政区長会 代表	前田 則男
天草市地域婦人会連絡協議会 代表	船田 公子
天草市保育所連盟 代表	三宅由利子
天草市校長会 代表	平野 洋介
地域包括支援センター 代表	宮崎 俊幸
家庭児童相談員	中上 智子
天草地域ボランティア連絡協議会 代表	川島 興二
障がい者団体 代表	◎堤田 照一
障がい者施設 代表	金澤 武典
障がい者家族会 代表	森 暉夫
地域福祉推進委員(有明・御所浦・倉岳・栖本)	小浦 國良
地域福祉推進委員(本渡地区・新和・五和)	谷山 二亮
地域福祉推進委員(牛深地区・天草・河浦)	○山田 元信
天草市老人クラブ連合会 代表	甲斐田 続
公募委員	井上 弘之
公募委員	磨田 泰子
公募委員	金子美根子

# 天草市障がい者計画

(平成 30 年度～平成 34 年度)

発 行 平成 30 年 3 月  
編 集 天草市健康福祉部福祉課  
〒863-8631 熊本県天草市東浜町 8 番 1 号  
TEL 0969-23-1111  
FAX 0969-22-0577